

# 令和3年第3回区づくり推進横浜市会議員会議（南区）

令和3年9月7日（火）午後3時～

オンライン会議（南区役所6階 特別会議室）

## 1 開 会

## 2 座長あいさつ

## 3 区長あいさつ

## 4 議題

（1）令和2年度 南区個性ある区づくり推進費の決算について  
【資料1】・・・P 1

（2）令和3年度 南区個性ある区づくり推進費の執行状況及び  
事業見直しについて  
【資料2】・・・P24

（3）令和4年度 南区個性ある区づくり推進費の編成に向けての  
考え方について  
【資料3】・・・P47

## 5 その他

## 6 閉 会

# 区づくり推進横浜市議員会議運営要領

制 定 平成 6年 5月25日

最近改正 平成25年 8月 9日

## 1 目 的

本市における個性ある区づくり推進費等について協議するため、各区に区づくり推進横浜市議員会議（以下「会議」という。）を置く。

## 2 招 集

会議は、市会議長が招集する。

## 3 構 成

会議は、当該区選出の市議員をもって構成し、互選による座長を置く。

## 4 協議事項

個性ある区づくり推進費に関して協議する。また、区の主要事業（区内において局が行う事業及び区配事業を含む）に関して必要に応じ協議する。

## 5 説 明 員

区長及び区局関係職員とする。

## 6 開催内容及び開催時期

開催内容及び開催時期は、次のとおりとする。

- (1) 個性ある区づくり推進費の翌年度予算案に関して、予算特別委員会の審査日程を考慮して開催する。
- (2) 個性ある区づくり推進費の当該年度執行計画等に関して、6月頃開催する。
- (3) 個性ある区づくり推進費の前年度実績と当該年度の執行状況及び翌年度予算編成の考え方に関して、決算特別委員会の審査日程を考慮して開催する。
- (4) 局が行う事業及び区配事業を含む区の主要事業に関しては、上記開催時に必要に応じて適宜協議する。

## 7 事 務 等

- (1) 会議の事務は区長が行い、会議の概要を記載した議事録を作成する。
- (2) 議事録は、会議の日時、場所、出席者、議題及び発言の要旨を記載する。
- (3) 座長は、議事録を議長に提出する。提出された議事録は、議長において、これを公開する。

## 附 則

この要領は、平成16年12月10日より施行する。

## 附 則

この要領は、平成25年 8月 9日より施行する。

## (1) 令和2年度南区個性ある区づくり推進費の決算について

## 令和2年度 南区個性ある区づくり推進費 決算書

## 1 自主企画事業費

(単位：円)

区分	事業内容	予算額	決算額	差引
減災	みなみ減災推進事業<重>	14,867,000	13,894,491	972,509
健やか	地域福祉保健計画等推進事業<重>	16,571,000	11,362,806	5,208,194
	区民スポーツ支援事業<重> ほか2事業			
賑わい	南区あったかいふるさとまつり事業<重>	32,916,000	21,076,035	11,839,965
	みなみ多文化共生推進事業<重> ほか4事業			
こども	すこやか子育て支援事業<重>	6,287,000	7,366,709	▲ 1,079,709
	青少年育成事業			
地域の力	地域の力応援事業<重>	4,240,000	4,616,129	▲ 376,129
	クリーン・グリーンロードみなみ			
着実に取り組む事業	地域で守ろう私の安全安心事業	24,253,000	36,784,535	▲ 12,531,535
	みなみチャレンジごみ減量事業 ほか4事業			
合 計 (20事業)		99,134,000	95,100,705	4,033,295

(事業名の(重)は重点事業)

## 2 統合事務事業費

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差引
統合事務費	33,323,000	33,652,187	▲329,187
統合事業費	15,724,000	12,746,443	2,977,557
広報よこはま南区版発行事業	6,930,000	6,223,639	706,361
福祉保健センター広報・啓発事業	415,000	325,640	89,360
専門相談事業	1,361,000	1,269,187	91,813
クリーンタウン事業	288,000	164,000	124,000
消費生活推進員事業	295,000	288,164	6,836
緊急時情報システム運用事業	558,000	414,628	143,372
スポーツ推進委員支援事業	1,835,000	1,316,723	518,277
青少年指導員事業	3,112,000	2,112,802	999,198
学校・家庭・地域連携事業	750,000	631,660	118,340
健康づくり月間事業	180,000	0	180,000
合 計	49,047,000	46,398,630	2,648,370

3 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位：円)

区 分	事 業 内 容	予算額	決算額	差引
区庁舎等	区庁舎等管理運営費	133,973,000	136,365,567	▲2,392,567
土木事務所	土木事務所管理運営費	4,545,000	4,526,106	18,894
公会堂	公会堂管理運営費	39,294,000	39,892,274	▲598,274
地区センター・ スポーツ会館	地区センター（4施設）、スポーツ会館指定管理者 委託料	161,194,000	161,107,000	87,000
青少年施設	こどもログハウス指定管理者委託料	7,965,000	7,965,000	-
老人福祉センター	老人福祉センター指定管理者委託料	28,724,000	28,724,000	-
コミュニティハウス	指定管理者委託料（5施設）、区民利用施設運営委 託料（2施設）	91,070,000	91,389,286	▲319,286
スポーツセンター	スポーツセンター指定管理者委託料	38,467,000	38,060,000	407,000
みなみ市民活動・多文化 共生ラウンジ	みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ管理運営費	30,064,000	30,030,166	33,834
その他施設（広場・遊び 場）	子どもの遊び場遊具等安全点検委託料、子どもの遊び場 等管理運営委託料、町のはらっぱ運営費等補助金	1,341,000	1,539,043	▲198,043
区庁舎・区民利用施設修 繕費	区庁舎、土木事務所、区民利用施設修繕費	3,200,000	3,509,878	▲309,878
合 計		539,837,000	543,108,320	▲3,271,320
南区個性ある区づくり推進費 総計		688,018,000	684,607,655	3,410,345

# 令和2年度 南区個性ある区づくり推進費自主企画事業の重点

令和2年度南区個性ある区づくり推進費自主企画事業については、引き続き「減災」「賑わい」「健やか」「子ども」の4つを重点に位置付け、「地域の力」を応援することを取組の礎として、予算編成を進めます。

事業の推進にあたっては、「仕事の基本」を組織全体で大切にしながら、それぞれの職位に応じた役割を果たすとともに、区役所全体でチーム力を発揮します。また、区を取組をしっかりと伝えながら、これからも地域の皆さまと「共感と信頼」を育み、暮らしやすいまちをつくりまします。

## 重点分野1 減災

大地震、土砂災害などで大きな被害が想定される南区では、被害軽減に向けて、区民一人ひとりの自助・共助力を高め、地域防災力の向上を支援します。

【重点事業】 みなみ減災推進事業

## 重点分野2 賑わい

下町情緒あふれる商店街、南区4大まつり、歴史ある寺社や文化財など魅力ある資源を生かして、市内外からの誘客に力を入れるとともに、オリンピック・パラリンピック開催にあわせ、区全体がスポーツで盛り上がる取組を進めます。また、多文化共生のまちづくりを推進します。

【重点事業】 南区あったかいふるさとまつり事業  
【重点事業】 区民スポーツ支援事業  
魅力発信・賑わいづくり事業  
みなみ商店街等活性化事業  
区民文化活動支援事業  
【重点事業】 みなみ多文化共生推進事業

## 重点分野3 健やか

幼少期からの食育の推進、働き・子育て世代からの生活習慣病予防や運動習慣の定着、介護予防などの取組を進め、いくつになっても地域で自分らしく暮らすことを目指します。また、第4期南区地域福祉保健計画を策定します。

【重点事業】 健やか元気応援事業  
【重点事業】 いきいきシニア健康応援事業  
【重点事業】 地域福祉保健計画等推進事業  
認知症早期対応・見守り支援事業

## 重点分野4 子ども

子どもを地域と共に見守ることや、多様な情報を発信することなどにより、子育て支援や青少年の健全育成を進めます。また、外国籍等の児童・養育者を支援します。

【重点事業】 すこやか子育て支援事業  
青少年育成事業  
【再掲】 みなみ多文化共生推進事業  
【再掲】 区民スポーツ支援事業

## 「地域の力」

地域の実情に応じて地域活動を支援することで、区民の皆さまと一緒に地域の活性化に取り組みます。

地域の力応援事業

クリーン・グリーンロードみなみ

## 着実に取り組む事業

区役所運営事業

広報広聴事業

みなみチャレンジごみ減量事業

地域住民との連絡調整事業

地域で守ろう私の安全安心事業

食とくらしの衛生支援事業

# 令和2年度南区個性ある区づくり推進費自主企画事業費 執行実績

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴って、

- ・事業のすべてを中止したもの 中止
- ・事業を縮小して実施したもの 縮小実施
- ・代替の事業を行ったもの 代替実施

## 1 減災

\* ( )内は実績です。

1 みなみ減災推進事業 <<重点>>	予算額	決算額	差引
	1,486万7千円	1,389万4千円	97万3千円

災害時、自らの身を守るための「自助」意識向上のための防災啓発事業や自助共助支援事業、「共助」の取組である災害時要援護者支援事業、そして災害対応力の向上のための「公助」の取組である災害対策本部強化運営事業、地域防災拠点運営強化事業及び災害医療体制強化事業に取り組みました。

### 【自助】

#### (1) 防災啓発事業

- ・区民の自助・共助意識向上のための「みなみく防災フェスタ」は中止しました。 中止
- ・代替事業として、「南区防災パネル展」を実施しました。(3月) 代替実施
- ・自治会町内会や若年層等を対象に「防災出前塾」を開催し、自助・共助の必要性、重要性を啓発しました。(10回実施)
- ・若年層への防災意識の啓発に向けて、市民防災センターへのバスツアーを実施し、将来の地域防災活動の担い手の育成を支援しました。(9月・永田小 10月・日枝小、大岡小)
- ・子育て世代を対象にした親子向け啓発冊子を新たに作成し、啓発ルートの拡充を図りました。

#### (2) 自助共助支援事業

- ・家具転倒防止器具、ガラス飛散防止フィルム、感震ブレーカーの設置の一部を助成し、区民の自助対策を支援しました。
  - ア 家具
    - ・件数 : 31件 (第1期・4～7月 第2期・9～12月)
    - 補助対象額 : 8,000円
    - 補助率 : 重点対策地域 10分の9 一般地域 3分の2
  - イ ガラス
    - ・件数 : 42件 (8～11月)
    - 補助対象額 : 30,000円 (補助対象面積を3m<sup>2</sup>→5m<sup>2</sup>に拡充)
    - 補助率 : 3分の2
  - ウ 感震ブレーカー
    - ・件数 : 88件 (4～11月)
    - 補助対象額 : 4,000円
    - 補助率 : 5分の2 (危機管理室の補助(2分の1)に上乗せし合計で10分の9補助)
- ・南区防災マップをやさしい日本語で作成し、種類を拡充しました。

### 【共助】

#### (3) 災害時要援護者取組支援事業

- ・協定未締結の自治会町内会に対し、協定締結と名簿受領の勧奨を行いました。(7月)
- ・要援護者名簿の作成に向けた同意確認の手続きを進めました。(7～9月)
- ・地域の支援者に向けた活動事例、個人情報保護研修用DVDを送付しました。(8月)
- ・要援護者支援の取組を進める自治会町内会に活動支援物品を配布しました。(12月)

### 【公助】

#### (4) 災害対策本部運営強化事業

- ・迅速な区本部運営ができるよう、職員用備蓄を更新しました。(～3月)
- ・風水害時に開設する避難場所における感染症対策物品を充実しました。(～12月)
- ・風水害時に迅速な広報、注意喚起及び連絡体制の確保のため、即時避難勧告対象世帯に「緊急時情報システム」等の適切な通信環境を維持しました。

#### (5) 地域防災拠点運営強化事業

- ・地域防災拠点の防災倉庫内の資機材の点検修理を行い、災害に備えました。(～8月)
- ・地域防災拠点訓練の充実が図れるよう、資機材取扱研修を実施しました。(～3月)

#### (6) 災害医療体制強化事業

- ・災害時においても安定した医療を提供できるよう、南区医療救護隊訓練(10～12月)、南区災害医療連絡会議を书面で開催(3月)するとともに、医療関係物品の整備、区民への広報を行い、災害医療体制の充実を図りました。なお、南区災害医療物品等研修会(7月)は中止しました。 縮小実施

<p>主な増減理由</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害対策本部運営強化事業における、感染症対策物品購入等による消耗品費等の増【△246万4千円】</li> <li>・ 災害時要援護者支援事業における、名簿作成業務の見積合わせによる委託料の残、及び活動支援物品の単価を抑えたことによる消耗品費の残【85万5千円】</li> <li>・ 地域防災拠点運営強化事業において、備蓄庫資機材点検費用が見込より少なかったことによる委託料の残【116万円】</li> <li>・ 防災啓発事業において、バスツアーが局事業化したことによる使用料賃借料の残【50万円】</li> <li>・ 自助共助支援事業における補助金の申請（家具転倒防止器具・ガラス飛散防止フィルム・感震ブレーカー）が少なかったことによる補助金等の残【72万7千円】</li> </ul>
---------------	---

1 南区あったかいふるさとまつり事業 《重点》	予算額	決算額	差引
		1,170万円	581万7千円
<p>それぞれに特徴あるまつりを通じて、区民相互の交流促進、郷土愛の醸成、文化活動の推進、健康増進等を目的とした、いきいきとした区づくりを推進しました。</p> <p>(1) 南まつり補助事業 ・区民相互の交流を促進するとともに、「子どもも大人も楽しめる」まつりとして、蒔田公園でイベントを実施する予定でしたが、中止となりました。 <b>中止</b></p> <p>(2) 南区桜まつり補助事業 ・令和2年4月に実施を予定していた第30回南区桜まつりは、中止となりました。 <b>中止</b> ・令和3年3月の第31回南区桜まつりは、大岡川プロムナードにおいて、協賛金を募らずにライトアップとぼんぼり設置を行いました。また、新型コロナウイルス感染症対策として、ライトアップの区間・時間を短縮し、感染症の注意喚起リーフレットを作成・配架するとともに、滞留防止のための巡回警備を行いました。 <b>縮小実施</b></p> <p>【参考】南区4大まつり (1)南区桜まつり (3～4月) (3)いきいきふれあい南なんデー (10月) (2)南まつり (7月) (4)南区文化祭 (10～11月)</p>			
主な増減理由	・南まつり補助事業における、イベント中止による補助金の残【530万円】		

2 区民スポーツ支援事業 《重点》	予算額	決算額	差引
		472万円	237万6千円
<p>区民が気軽に参加でき、「する・観る・支える」をテーマとした生涯スポーツを始めるきっかけとなる事業を推進するため、団体の活動を支援しました。 また、スポーツや子どもたちがオリンピック・パラリンピックと触れ合うイベント等を開催し、東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成を図る予定でしたが、多くのイベントが新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。</p> <p>(1) 体育協会支援事業 ・南区スポーツ協会主催の地域貢献事業（みなっちランニングフェスタ（11月）、みなっちスポーツフェスタ（2月））に補助金を交付する予定でしたが、中止となりました。 <b>中止</b></p> <p>(2) 区民スポーツ参加促進事業 ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、区民の機運を盛り上げるため、オリンピック種目の放映と競技体験や展示等を一緒に行うコミュニティライブサイトを実施する予定でしたが、次年度に延期しました。 <b>中止</b> ・幼少期からスポーツに親しめる環境づくり、健康づくりを目指すため、区内の幼稚園児・保育園児が参加するスポーツイベント「あつまれ!みなっちげんきっず」を開催しました。 なお、新型コロナウイルスの感染リスクを避けるため、新たにオリジナルのDVDを作成し、各園で実施しました。（11～3月）</p> <p>(3) 区民体力づくり事業（南の丘トレイルウォーキング） ・区民の体力づくりを目的とした、南の丘トレイルウォーキングは、中止となりました。 <b>中止</b></p>			
主な増減理由	<p>・区民スポーツ参加促進事業における、コミュニティライブサイト延期による委託料等の残【173万5千円】</p> <p>・体育協会支援事業における、地域貢献事業の中止に伴う補助金の残【30万円】</p> <p>・区民体力づくり事業における、南の丘トレイルウォーキング中止に伴う補助金の残【27万円】</p>		

3 魅力発信・賑わいづくり事業	予算額	決算額	差引
		280万円	187万6千円
<p>区の花「さくら」を中心とした、南区の魅力の向上や発信に取り組みました。</p> <p>(1) 魅力向上の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区の花「さくら」の普及啓発活動を実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>*南区さくらボランティアの会と連携した南まつりでの「さくら木工教室」(7月)は中止しました。<b>中止</b></li> <li>*区内小学生を対象に、樹木医や区職員による区の花「さくら」に親しむための出前講座を実施しました。(8月～3月・5回)</li> </ul> </li> <li>「さくらの名木」に指定した民有地の桜の樹木診断費、樹木治療費を助成しました。(10月・1件)</li> <li>大岡川プロムナード再整備工事で伐採した桜の材を区民の皆様に提供する「さくらの記憶」事業を実施しました。(2月・配布21件)</li> <li>「みなみやげ」の認知度向上に努めました。</li> <li>区の花「さくら」普及啓発グッズ(不織布トートバック)を作成し、出前講座参加者等へ配布しました。(2月・1,000個)</li> <li>桜の開花時期に合わせ、自宅でも桜を楽しんでいただける特設ページを開設し、桜の開花状況等を発信しました。(3月)</li> </ul> <p>(2) 魅力発信の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>桜の時期に合わせ、「南区ガイドマップ」の内容を一部更新し、区内鉄道各駅、区内公共施設等に配架しました。(3月・30,000部)</li> <li>京急電鉄㈱と連携し、桜の時期に合わせ、「みなみやげ」引換えキャンペーンを実施しました。(3月・147人参加)</li> <li>南区の見所を“いつでも”“どこでも”見ていただけるウェブマップ「南区デジタル観光マップ」を新たに作成しました。(9月)</li> </ul>			
主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>魅力発信の取組における、南区デジタル観光マップを専門業者によらず、職員が作成したこと、及び民間企業との連携手法を工夫したことによる委託料の残【108万8千円】</li> </ul>		

4 みなみ商店街等活性化事業	予算額	決算額	差引
	270万円	421万5千円	△151万5千円

地域活性化を推進するため、地域とのふれあいや賑わいを創出し、魅力ある商店街づくり及び商店街等の活性化を図りました。

(1) 商店街活性化イベント補助事業

- ・地域とのふれあいや賑わいを創出し、魅力ある商店街づくり及び商店街の活性化を図ることを目的として、商店街が中心となり実施するイベント事業に対する補助金を交付しました。

(2) 商店街等活性化支援事業

- ・南区内の商店街のお得な商品や逸品を提供するイベントとして、また、南区内の商店街をより広く区民の皆さまに周知する場として、「商店街朝市」(10月)及びみなみく防災フェスタと合同で行う「商店街フェスタ」(2月)を南区商店街連合と連携して開催する予定でしたが、中止しました。 **中止**
- ・代替事業として、コロナ禍で大きな影響を受けている商店街を支援するため、販売促進用のエコバッグを作成、提供を行いました。また、商店街振興とコロナ対策を兼ねた除菌ウェットティッシュの提供を行いました。 **代替実施**
- ・商店街プロモーションビデオ及び各商店街が制作しているパンフレットについて、各所での放映、配架を行い、市民や来訪者など、広く目に留まるようPRを行いました。
- ・商店街イベントがコロナ禍により中止又は縮小されたため、それを応援する「商店街サポーター」事業は活動を縮小しました。 **縮小実施**
- ・コロナ禍により影響を受けている小規模事業者を支援するため、(公財)横浜企業経営支援財団(IDEC横浜)と連携し、「小規模事業者支援事業補助金等の説明会」を開催しました。また、「IDEC横浜」による公的支援メニューの案内や経営相談について、小規模事業者約1,000社への郵送や、地域情報誌への掲載により幅広く周知しました。

主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街等活性化支援事業において、「商店街朝市」「商店街フェスタ」が中止になったことに伴う、委託料やチラシの印刷製本費等の残【121万8千円】</li> <li>・代替事業として、エコバッグや除菌ウェットティッシュの提供を行ったことによる消耗品費の増【△219万1千円】</li> <li>・商店街等活性化支援事業において、地下鉄での商店街プロモーションビデオ放映時間を増やしたこと及びコロナ禍における経営支援案内の周知を行ったことによる広告料の増【△79万8千円】</li> </ul>
--------	---

5 区民文化活動支援事業	予算額	決算額	差引
		168万3千円	148万1千円
<p>区民が主体的に行う文化活動を幅広く支援するため、南区文化祭実行委員会に補助金を交付するとともに、南区文化賑わい支援補助金にて活動団体を支援しました。また、幅広い世代の方が本に触れる機会を提供するために、子育て支援の団体と読み聞かせ団体との連携を促しました。</p> <p>(1) 南区文化祭支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>南区文化祭（10～11月）は、中止となりました。 <b>中止</b></li> <li>代替事業として、パネル展が実施されました。（12月・区役所多目的ホール） <b>代替実施</b></li> </ul> <p>(2) 南区文化賑わい支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区民の文化活動の活性化または賑わいの創出のため、活動団体が自主的・主体的に企画、実施する事業について、補助金交付による支援を行いました。（2団体）</li> </ul> <p>(3) 南区読書活動推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第二次横浜市読書活動推進計画の重点項目を踏まえて南区民読書活動推進目標を見直し、区内における読書活動を推進するため、地域の読み聞かせボランティアや図書館司書などから情報収集を行い、各団体のネットワークづくりを進めました。また、読み聞かせ団体と子育て支援団体との連携を促し、双方向の活動としてそれぞれのやりがいにつなげました。（読み聞かせボランティア講座：9～11月・全3回・延べ133人参加）</li> </ul>			
主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>南区文化賑わい支援事業において、新型コロナウイルス感染症拡大により、交付対象事業が中止となったことによる補助金の残【20万円】</li> </ul>		

6 みなみ多文化共生推進事業 <<重点>>	予算額	決算額	差引
	931万3千円	531万円	400万3千円

区内に暮らす外国籍等の住民と地域社会が共に暮らしやすいまちづくりを進めるため、区役所やみなみ市民活動・多文化共生ラウンジにて情報提供や生活相談等を行いました。また、区内で行われるイベント等への通訳派遣やチラシの翻訳のほか、ごみ集積場所の啓発看板やチラシを多言語で作成し、不適正排出の防止を行いました。

(1) 外国人共生支援事業

- ・弁護士・教育関係者等の専門家による多言語相談等を行いました。
- ・区内で行われるイベント等への通訳派遣を行いました。
- ・自治会町内会や区の事業のチラシなどの翻訳を行いました。
- ・外国籍等青少年の地域でのつながりの強化や、地域・社会での活躍促進を進めるため、ボランティア向けの講座や情報交換会、外国籍等青少年向けに交流会などを実施しました。
- ・東京2020オリンピック・パラリンピック開催に合わせた外国籍等の青少年の地域におけるつながりの強化や活躍促進については、次年度に延期しました。 **中止**

(2) 学校を核にした多文化共生事業

- ・外国籍等児童が多い小学校に対して、多文化共生ボランティアを配置し、多文化共生に資する取組を支援しました。 **縮小実施**  
(8月～3月・29回・2,800人参加・南吉田小、日枝小、石川小、中村小、蒔田小、太田小)  
また、ボランティア募集のチラシ(日本語・英語)を作成、配布し、新たに保護者や地域の方々の参加を促し、ボランティアとして関わる契機としました。
- ・ボランティア初心者向けの研修会を実施しました。(10月・15人・日本語、英語、中国語で実施)

(3) 通訳ボランティア配置事業

- ・通訳ボランティアの区役所窓口への配置は休止しました。 **中止**
- ・通訳ボランティアの代替措置として、通訳タブレットを設置しました。(9月～) **代替実施**
- ・外国籍等の住民のための「南区役所活用ガイド」(英語・中国語)を発行し、転入者や希望者へ配布しました。

(4) 多言語による子育て支援事業

- ・乳幼児健診時に通訳(中国語・英語・タガログ語)を配置しました。  
(4～6月中止、7月再開) **縮小実施**
- ・乳幼児健診DVDの外国語版を作成しました。(中国語・英語)
- ・各種相談窓口のリーフレット等の翻訳を行いました。(中国語・英語・タガログ語・ハングル)
- ・保育所利用案内の翻訳を行いました。(タガログ語・ハングル)
- ・放課後キッズクラブのお知らせの翻訳を行いました。(中国語・英語・タガログ語)
- ・児童扶養手当及び保育所入所集中受付時に通訳を配置しました。(中国語)

(5) 不適正ごみ排出防止対策事業

- ・不適正排出防止ステッカー(英語・中国語)などを作成して配布しました。
- ・外国籍等の住民向け分別教材を作成し、日本語教室などでの出前講座で使用しました。

主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通訳ボランティア配置事業における、通訳ボランティア配置の休止による委託料の残【317万9千円】</li> <li>・学校を核にした多文化共生事業において、開始時期を延期したことによる委託料及び報償費の残【22万5千円】</li> </ul>
--------	--

### 3 健やか

\* ( )内は実績です。

1 健やか元気応援事業 <<重点>>	予算額	決算額	差引
		553万5千円	475万1千円

高齢化が進む中で、健康寿命を延ばし、地域の中で生き生きと自立した生活を送る区民が増えることが非常に大切です。若い時期からの生活習慣病の予防、日常的な運動習慣、健康診断の受診勧奨等を通じ、心身の健康づくりを応援しました。

また、新型コロナウイルス感染症に緊急対応するため、必要な物品を整備し、感染症対策に取り組みました。

#### (1) 健康づくり推進事業

- 生活習慣病の発症や悪化を予防するための講座を実施しました。(11月)
- 生活習慣改善につなげるための相談や啓発を通じて健康習慣定着に向けた風土づくりを行いました。
- 保健活動推進員が主催する地域のウォーキングの運営支援や、保健活動推進員と協力して行う生活習慣改善のミニ講座などは中止しました。**中止**
- 食育関係者との意見交換やヘルスメイト便りの発行は中止しました。**中止**  
また、食育普及啓発に関する展示(5月、11月)は、11月のみ実施しました。**縮小実施**
- 幼少期からの食育を推進するため、野菜摂取量の向上を目指し、区で行う事業や地域のイベント等で、推定野菜摂取量(ベジチェック®)の測定をモデル実施しました。(10月～)
- がん、結核・HIV、熱中症対策、禁煙・受動喫煙などの健康情報発信を行いました。
- 新型コロナウイルス感染症に対応するため、必要な物品を整備しました。

#### (2) 特定健診受診率向上事業

- 特定健診未受診者への電話勧奨や商店街ほか様々な事業者団体に出向いて行う受診勧奨は中止しました。**中止**
- 外国語の案内リーフレットを作成し、外国籍の加入者への受診勧奨に取り組みました。(3月)

#### (3) 自殺対策事業

- 区民や、地域の支援者が悩んでいる人に「気づき」、専門機関への「つながり」ができるように、区民を対象とした人権啓発講演会を企画しましたが、中止しました。**中止**
- 南区職員全員がゲートキーパーになることを目標に、ゲートキーパー研修等受講者に『南区ゲートキーパーカード』を配布し、職員への普及啓発を図りました。(延べ134人)
- 自殺対策強化月間(9月、3月)に、南図書館や区役所で啓発キャンペーンを実施しました。
- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、全国的に自殺者が増えたため、鉄道事業者や関係団体と連携して、ポスター掲出を通じて普及啓発を図りました。(12～3月)

#### (4) 障害者サポート事業

- 障害者の健康に関する知識の習得や運動の機会提供のために、講義や運動実技の講座を開催しました。新たに歯周病予防についての啓発に取り組みました。**縮小実施**  
(障害者けんこう講座：9月、11月実施 / 4～7月、10月、12～3月は中止)  
(健康管理普及啓発講座：8月、3月実施)
- 障害者・関係者と地域住民がつながる「きっかけづくり」として、障害者施設・作業所の場所や活動内容を記載したリーフレットを内容更新・改訂し、配布しました。

#### (5) いきいきふれあい南なんデー

- 健康福祉まつり「いきいきふれあい南なんデー」については、中止となりました。**中止**
- 代替事業として、感染症の予防や拡大防止を強くアピールするため、“手洗い励行” “マスク着用” “ソーシャルディスタンス確保”をキャッチフレーズとした「エコバック」を作成し、関係団体や、出展団体等に配布することで、区民の健康増進と地域福祉の向上を図りました。**代替実施**

主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>いきいきふれあい南なんデーの中止に伴う補助金の残(240万円)</li> <li>代替事業として、エコバックを作成・配布したことによる消耗品費、通信運搬費、委託料の増(△108万2千円)</li> <li>健康づくり推進事業における新型コロナウイルス感染症対応物品購入による消耗品費の増(△74万1千円)</li> </ul>
--------	--

2 地域福祉保健計画等推進事業 《重点》	予算額	決算額	差引
		653万円	261万8千円
<p>第3期南区地域福祉保健計画を推進するため、広報よこはま南区版や地域情報誌での計画啓発を行い、区民と協働により計画を推進しました。また、第4期南区地域福祉保健計画の策定を進めました。</p> <p>(1) 南区地域福祉保健計画推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第3期地域福祉保健計画（平成28年度～令和2年度）の推進にあたり福祉保健関係者による協議や情報共有を行い、地域福祉保健課題解決に向けた基盤づくりを行いました。</li> <li>令和3年2月に開催を予定していた南区地域福祉保健計画推進連携会議（愛称：みなっち茶屋）については、中止しました。 <b>中止</b></li> <li>第4期地域福祉保健計画（令和3年度～7年度）について、計画の策定を進めましたが、計画の完成時期を令和4年3月に見直しました。 <b>縮小実施</b></li> <li>令和3年2月に予定していた、区（全体）計画に対する区民意見募集については、完成時期の見直しに伴い、実施時期を令和3年10月に見直しました。 <b>中止</b></li> <li>地区別計画については、関係機関や地域の方の意見を伺いながら策定を進めました。</li> <li>広報媒体を通じて、計画の進捗や第4期計画の策定状況、地域福祉の活動事例を共有しました。</li> </ul> <p>(2) 「みなみの福祉保健」を考える懇談会運営事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>南区の保健・医療・福祉等の連携強化等を目的として、関係者や団体から助言をいただく懇談会を書面で開催しました。（3月）</li> </ul>			
主な増減理由	<p>・第4期地域福祉保健計画策定事業における、策定作業延長に伴う委託料の残 【327万7千円】</p>		

3 いきいきシニア健康応援事業 <重点>	予算額	決算額	差引
	322万円	270万8千円	51万2千円
<p>高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域包括ケアシステムの構築に向けた南区行動指針を推進しました。</p> <p>また、高齢化が進む中で、健康寿命を延ばし、地域の中で生き生きと自立した生活を送ることができるよう、介護予防に向けた取組を進めるとともに、地域の見守り・支え合いを関係機関と連携して進めました。</p> <p>(1) 地域包括ケアシステム推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度実施の南区行動指針の改定（区アクションプランに名称変更）に向け、準備を進めました。</li> <li>各地域包括支援センターが開催する地域ケア会議について、地域分析を深めることを目的に、各地区へ講師を派遣する等の開催支援を行いました。（2か所）</li> <li>区レベル地域ケア会議の開催は中止しました。 <b>中止</b></li> </ul> <p>(2) お元気21高齢者推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護予防の普及啓発、介護予防健診や介護予防教室の運営を行うボランティアの活動支援を行いました。感染拡大防止対策を徹底したうえで、ボランティアと協働で介護予防健診「お元気で21健診」を実施（10～11月・2会場・12人参加／6会場は中止）するとともに、地域の高齢者サロン等で、ボランティアによる出前講座（11～12月・5会場・69人参加／14会場は中止）等を実施しました。 <b>縮小実施</b></li> </ul> <p>(3) 地域ささえあい活動推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地区社会福祉協議会が行う高齢者の交流事業へ助成を行いました。（4月）</li> <li>高齢者等への定期訪問を実施しました。</li> </ul>			
<p>主な増減理由</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域包括ケアシステム推進事業における、区アクションプラン策定時期延期による印刷製本費の残【20万円】</li> <li>地域ささえあい活動推進事業において、高齢者等定期訪問事業連絡ノートの作成を見送ったことによる印刷製本費の残【17万円】</li> </ul>		

4 認知症早期対応・見守り支援事業	予算額	決算額	差引
		128万6千円	128万6千円

認知症の予防や認知症の早期診断・早期対応を推進するため、認知症に関する知識の積極的な啓発を行いました。また、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指しました。

(1) 認知症の啓発

- ・地域ケアプラザ等身近な場所で行う認知症啓発講演会は、中止しました。中止
- ・代替事業として、3密を回避した中での新たな啓発として、マスク及びマスクケースを用いた認知症啓発グッズ、認知症啓発ロゴ入りボールペンを作成しました。(1月) 代替実施
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底したうえで、支援者を対象とした若年性認知症支援研修、介護予防セミナーを実施しました。(7月、9月)

(2) 認知症サポート医との連携

- ・南区医師会等の協力を得て、認知症啓発リーフレットを関係機関に配架しました。(9月)
- ・認知症初期集中支援チーム検討委員会を書面で開催しました。(1月)

(3) 見守り支援

- ・「南区認知症高齢者あんしんネットワーク」を関係機関(区、警察署、地域包括支援センター)や協力機関(公共交通機関)と運用しました。
- ・あんしんネットワーク連絡会及びキャラバンメイトによる商店街やコンビニエンスストア等の協賛機関に対する講座は中止しました。中止

(4) 権利擁護に係る講演会の開催

- ・自らの老後について考えるきっかけとなるよう、成年後見制度の理解とエンディングノートの普及啓発を目的とした「講演会」は中止しました。中止
- ・代替事業として、エンディングノート普及啓発リーフレットを作成するとともに、地域情報誌に記事を掲載し、広報を行いました。(3月) 代替実施

1 すこやか子育て支援事業 <重点>	予算額	決算額	差引
	497万6千円	645万円	△147万4千円
<p>養育者の子育て力の増進と相談体制の充実を図り、地域ぐるみで子育てを応援し養育者支援を強化しました。また、地域での見守りと子育て支援によって、児童虐待の未然防止や障害児の地域からの孤立を防止しました。</p> <p>(1) 赤ちゃん学級</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主に1歳未満の第1子の子育て者の育児不安解消と仲間づくりを目的に、区内11会場で教室を開催しました。(4～6月は中止、7月から各5回実施) <b>縮小実施</b></li> </ul> <p>(2) 土曜両親教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出産や子育てのポイントを学ぶための両親教室(平日開催)に参加が難しい就労妊婦とパートナーのために、土曜両親教室を開催しました。(7月、9月、12月、3月)</li> </ul> <p>(3) 児童虐待予防事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童虐待の予防につながるよう、養育者に対する心理的な支援に資する個別相談を行いました。</li> <li>アドバイザーの助言や居場所マップの配布を通して、子ども食堂などの居場所づくり活動を支援しました。また、子どもの居場所マップの配布や居場所の活動団体のポスター掲示を通して、子どもの居場所を地域に広く周知しました。</li> <li>地域で子どもや養育者を見守り、児童虐待を未然に防ぐために、子育て支援に取り組む支援者を対象とした「支援者スキルアップ研修」は中止しました。 <b>中止</b></li> <li>子どもの居場所活動団体から、フードパントリー方式で食糧品等を配布する「南区げんきごはんプロジェクト」を実施しました。</li> </ul> <p>(4) 障害児地域交流活動推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障害児の余暇支援と障害児理解の普及啓発・情報発信を目的に「学齢障がい児夏休み支援運営委員会」に補助金を交付しました。</li> </ul> <p>(5) 子育て情報提供事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子育てに関する相談窓口を紹介する「子ども・家庭支援相談リーフレット」や、地域の子育て支援情報をまとめた「子育て応援マップ」を作成しました。</li> </ul> <p>(6) 保育園応援隊</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア活動を通じ、地域の方々と保育園児が交流し、児童の健全な育成を図るとともに、地域との連携を深めます。今年度は、各園で花苗の手入れ、公園の清掃などの屋外活動を中心に行い、地域に貢献しました。(6～3月)</li> </ul> <p>(7) みなっち杯えきでん交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区内の認可保育園の園児同士の交流を深め、保育園間のネットワークづくりを進めるため、えきでん大会を予定していましたが、中止しました。 <b>中止</b></li> <li>代替事業として、年長児による共同作品の制作・展示を実施しました。(11～12月) <b>代替実施</b></li> </ul>			
<p>主な増減理由</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童虐待予防事業(子どもの居場所づくりネットワーク)における、フードパントリー実施による消耗品費の増【△182万円】</li> <li>赤ちゃん学級、土曜両親教室の事業一部中止における報償費の残【19万4千円】</li> </ul>		

2 青少年育成事業	予算額	決算額	差引
	131万1千円	91万6千円	39万5千円
<p>地域の青少年の健全育成を推進するため、団体等の活動に対し補助金を交付しました。</p> <p>(1) 青少年活動補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・異年齢児間交流のための「ふれあいキャンプ事業」(7月)は中止となりました。 <b>中止</b></li> <li>・青少年参画を図りながら実施する「ボイス・オブ・ユース事業」(11月)に対し、青少年指導員協議会へ補助金を交付しました。テーマを「ステイホーム」として、コロナ禍の子どもたちの思いを作文集にするとともに、入選作品の作文集を自治会・町内会長へ配布・紹介し、地域とのつながりを深めました。</li> <li>・南区区民少年野球大会実行委員会が実施する区民少年野球大会(5～7月)は中止となりました。 <b>中止</b></li> </ul> <p>(2) 学校と地域の交流応援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との調整等により、区内学校の児童・生徒と地域住民との交流活動を支援しました。</li> <li>・学校・地域コーディネーターの活動促進のため、連絡会を開始するとともに、地域との連携に関する研修を行うほか、希望に応じて、アドバイザーを派遣しました。 (8～3月・アドバイザー派遣校：別所小、永田台小) (連絡会・研修：9月・16人)</li> <li>・横浜総合高校が「総合的な学習の時間」の一環として実施する、「横総生にオファーです」において、生徒へ地域の課題解決策の提案を依頼しました。(10～1月)</li> </ul>			
<p>主な増減理由</p>	<p>・青少年活動補助金における、ふれあいキャンプ、少年野球大会の中止に伴う補助金の残(30万円)</p>		

1 地域の力応援事業 <重点>	予算額	決算額	差引
	374万円	412万1千円	△38万1千円
<p>地域の实情に応じた支援を行い、地域活動の好循環につなげられるよう、地域情報の提供や好事例の発信、全職員の意識醸成など、地域の力を応援するための基礎となる取組を行いました。</p> <p>(1) 地区別情報収集・提供事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度より作成している地域別データ集について、地域における活用例やニーズを踏まえ、データの追加・更新を行いました。(～3月)</li> <li>南区の地形を視覚的に把握できる施策検討資料を整えました。(～3月)</li> </ul> <p>(2) 地域連携情報発信事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>例年発行している地域情報誌「キラリ」を、「連長特集号」として発行し、16地区連合町内会長の日頃の活動や、地域への想い、地区の魅力を紹介する記事を掲載することで、幅広い世代に連長を知ってもらい、自治会町内会活動への関心を高めてもらえるような情報誌にしました。(連長特集号・11月)</li> <li>区役所の地域支援機能の充実を目指し、職員向け及び区専門職(社会福祉職・保健師)向け研修を実施しました。(地域支援チーム向け：7～8月・82人、地区担当者向け：11月・23人)</li> <li>ICT機器の体験講習会や機器の貸出を行い、地域の新しいつながり、新たな活動スタイルのきっかけづくりに取り組みました。(講習会：4回・13団体・33人受講、貸出：2団体(延べ3団体))</li> </ul> <p>(3) コーディネーター派遣事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域資源発掘・連携支援、地域の居場所づくり支援のためコーディネーターを派遣します。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 地域資源発掘・連携支援のため、団体の主体的・継続的な活動を促進することを目的に活動に対する助言等を行う専門家を派遣しました。(2団体・計6回派遣)</li> <li>また、地域施設間連携事業(まるごとみなみ)を推進するための情報交換を行うとともに、地域の人材発掘やつながり作りを進めました。</li> <li>イ 地域の居場所づくり支援のため、常設型サロンの立ち上げなどを検討する団体に対し、事業化に向けたプランニング等の支援を行う専門家を派遣しました。(1団体・計3回派遣)</li> </ul> </li> </ul>			
主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域連携情報発信事業において、貸出用ICT機器を購入したことによる備品購入費、消耗品費、通信運搬費の増【△88万3千円】</li> <li>地区別情報収集・提供事業における、施策検討資料作成の見積合わせによる委託料の残【30万4千円】</li> </ul>		

2 クリーン・グリーンロードみなみ <span style="background-color: red; color: white; padding: 2px;">新規</span>	予算額	決算額	差引
	50万円	49万5千円	5千円
<p>地域の身近な道路の清掃、美化活動を行うハマロード・サポーターと協働を進め、区民の大切な財産である街路樹を適切に維持管理する手法の検討や対策を実施しました。</p> <p>(1) ハマロード・サポーター協働事業 50万円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>植樹帯に植樹されている樹種ごとの手入れ方法について、管理マニュアル(素案)を作成しました。(樹種数：12種)</li> <li>幹線道路等の植樹帯の現状を把握するために、調査委託を実施しました。(空き植栽帯：148か所、空き植樹帯総面積：280.09㎡)</li> </ul>			

<参考>

南区元気な地域づくり推進事業 【市民局】	予算額	決算額	差引
		381万9千円	227万6千円
<p>自治会町内会をはじめとする地域で活動する様々な団体や人々と区役所が連携して、地域課題の解決に向けた取組を支援しました。</p> <p>(1) 地域活動補助金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域による地域課題解決に向けた取組を支援するため、みなみ・ちからアップ補助金事業や地域福祉保健計画チャレンジ支援事業を実施にあたり、相談・受付を行い、交付決定しました。(4団体)</li> <li>交付団体による活動発表会を実施し、当日の様子をYoutube横浜市公式チャンネルやパネル展で紹介しました。(発表会：2月・南公会堂、パネル展：3月・区役所ギャラリー)</li> </ul> <p>(2) 協働の地域づくり推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地区連合町内会が主催する地区懇談会は中止となりました。 <b>中止</b></li> <li>各地区の代表者が集まり、新しい生活様式を踏まえた地域活動の実践について話し合う意見交換会(みなみ〜ティング)を開催しました。(9月・62人参加)</li> </ul> <p>(3) 地域人材づくり事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自治会町内会活動等の次代の担い手となる人材育成のための講座(みなみ・地域づくり大学校)を実施しました。(3月・51人参加)</li> <li>また、区民が企画する講座等を実施しました。(11~3月)</li> </ul>			
主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域活動補助金事業における、補助金交付団体が当初見込みより少なかったことによる補助金の残【60万円】</li> <li>地域人材づくり事業におけるみなみ・地域づくり大学校の開催数見直しによる委託料等の残【64万2千円】</li> </ul>		

大規模団地活性化支援事業 【建築局】	予算額	決算額	差引
		224万円	224万円
<p>高齢化が進む南永田団地において、空き店舗を活用し新たに開設される拠点の活動を中心とした地域活性化の取組について、建築局等と連携し、総合的な支援を行いました。</p> <p>(1) マンション・団地再生コーディネーター支援事業&lt;モデル拡充&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>拠点開設後の経営面からの課題の洗い出しや課題解決への道程づくり等をサポートするコーディネーターをモデル的に派遣しました。</li> </ul> <p>(2) 総合再生支援事業&lt;モデル拡充&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>将来的な団地再生に向けたビジョンの検討を支援するとともに、拠点を中心としたエリアマネジメントを見据え、同拠点を運営するNPO法人に対して補助を行い、事業手法の多角的な検討・試行・検証を行いました。</li> </ul>			

管理不全空家対応モデル検証事業 【建築局】	予算額	決算額	差引
		市合計 3,944万5千円	市合計 3,188万1千円
<p>所有者等に対する管理適正化の指導を要する空家について、建築局及び18区の連携により、指導強化に向けたモデル事業を実施しました。</p> <p>(1) 現場調査、所有者調査、専門家派遣のモデル検証</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>危険度を把握する現場調査、早期指導のための所有者調査や複雑な課題に対応する専門家派遣を行いました。</li> </ul> <p>(2) 相談体制強化と活用促進のモデル検証</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>所有者の自主改善を進める総合案内窓口の運営、空家所有者に対する活用補助や啓発活動を行いました。</li> </ul> <p>(3) 管理不全空家等の指導情報等管理システム整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特定空家の認定拡大に伴い関連区局間で情報を一元化し対応する必要があるため、指導情報等管理システムを整備しました。</li> </ul>			
主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場調査、所有者調査、専門家派遣のモデル検証における、入札残等による委託料等の残【756万4千円】</li> </ul>		

1 区役所運営事業	予算額	決算額	差引
	490万6千円	1,998万円	△1,507万4千円
<p>区民に快適な区役所づくりを推進するため、人権啓発研修等の実施や改革推進委員会の活動、職員表彰を通じ、職員の意識啓発や区役所のチーム力向上を図るとともに、来庁者にやさしい庁舎環境を整備しました。また、市税の申告時期に身近に相談ができる機会を設け、納税者の利便性向上を図るほか、南区統計概要を発行し、区政情報の提供を行いました。さらに、子どもたちが環境問題に興味を持つ機会を提供するとともに、身近な緑の維持・保全に取り組みました。</p> <p>(1) 人権啓発推進等事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区民を対象とした人権啓発講演会（1月）を自殺対策事業（福祉保健課）と連携で企画しましたが、中止しました。 <b>中止</b></li> <li>職員向け人権啓発研修を実施しました。（7～1月）</li> <li>改革推進委員会や職員表彰等の取組を通じて、区役所のチーム力向上を図りました。</li> </ul> <p>(2) 庁舎環境整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症対策業務に応じたレイアウト変更やサイン表示改善など庁舎環境の整備を行いました。</li> <li>庁舎内で使用するアルコール消毒液、飛沫防止パーテーション、サーマルカメラ（体温計）など、新型コロナウイルス感染症対策物品を購入しました。</li> <li>感染症に関する情報を地域情報誌に掲載し、区民に広報しました。（4月、5月、12月、3月）</li> </ul> <p>(3) 市税啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>来庁者が集中し混雑する申告期間に、専門家による申告相談を実施するとともに、要件ごとの窓口スムーズに案内することで、混乱防止、待ち時間の縮小等、申告体制の充実を図りました。（2～3月・20日間・539人）</li> </ul> <p>(4) 区政推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>南区運営方針の策定や区連絡調整業務を進めました。</li> </ul> <p>(5) 統計概要の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>統計概要「統計で知る みなみ」の作成を行いました。（2月）</li> </ul> <p>(6) 温暖化対策普及啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>民間企業がCSR（企業の社会貢献）活動の一環として行っている、地球温暖化対策などをテーマとした出前講座について取りまとめた冊子を作成し、区内小学校へ配布しました。（6月・紹介冊子配布17校、1月・実施1校・3クラス参加）</li> <li>南区在住・在勤のグループ等に対し緑のカーテン栽培物品を提供しました。（4月・15グループ・211人参加）</li> </ul> <p>(7) 緑花推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区内小学校や保育園、公園等視認性の高い場所での緑化推進を行いました。             <ol style="list-style-type: none"> <li>区内市立小中学校13校、保育園4園へ芝桜苗等配布（10月）</li> <li>南土木事務所を通して、公園愛護会関係者へ種苗を配布（12月・サクラソウ苗300株、3月・コスモス種等）</li> </ol> </li> </ul>			
<p>主な増減理由</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁舎環境整備事業における、感染症対策物品購入に伴う消耗品費及び備品購入費の増【△462万円】</li> <li>庁舎環境整備事業における、レイアウト変更（福祉保健課、広報相談係）及び庁舎内サイン表示改修等による委託料の増【△702万9千円】</li> <li>庁舎環境整備事業において、感染症情報を地域情報紙で広報したことによる広告料の増【△228万9千円】</li> </ul>		

2 広報広聴事業	予算額	決算額	差引
		162万4千円	138万5千円
<p>南区への転入者等に区民生活マップで区政情報を提供しました。また、区民のご意見ご要望を伺い区政・市政に反映させる広聴事業を行いました。</p> <p>(1) 広報・広聴事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区民生活マップを発行し、転入者や希望者へ配布しました。(発行部数 13,000部)</li> </ul>			
主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報・広聴事業における、区民生活マップに係る印刷製本費の入札残【20万1千円】</li> </ul>		

3 みなみチャレンジごみ減量事業	予算額	決算額	差引
		496万1千円	425万2千円
<p>横浜市一般廃棄物処理計画(ヨコハマ3R夢プラン)の南区削減目標に向け、区民・事業者・区役所が目標を共有し、協働のもと、ごみの発生抑制と減量化を進め、きれいな街づくりを推進しました。</p> <p>(1) ヨコハマ3R夢プラン推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「地域でチャレンジ!ごみ減量プロジェクト」としてモデル地区を4地区設け、2つの重点分野(①プラスチック対策、②食品ロス削減)を設定し、地域住民のごみ減量行動のきっかけとなる取組を推進しました。</li> <li>区民の集まる場所(スーパーの店頭・各種イベント・キャンペーン)での啓発活動は、中止しました。【中止】</li> <li>代替事業として、区役所と資源循環局南事務所において、食品ロス削減のためのフードドライブ事業を実施しました。(10月、3月)【代替実施】</li> <li>幼稚園・小学校等への出前講座を行いました。(9月・井土ヶ谷小)【縮小実施】</li> <li>地区3R夢会議(9月・4回)については、中止しました。【中止】</li> <li>単身者向け賃貸住宅の居住者にごみ出しルールを広めるため、神奈川県宅建協会加盟店舗を通じてリーフレット等広報物の閲覧を促進しました。</li> <li>3R夢プランの具体的な取組を紹介するリサイクル現場等への親子見学ツアーは、中止しました。【中止】</li> </ul> <p>(2) つながり清掃ウォーク、不法投棄・不適正排出防止事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東京2020オリンピック・パラリンピック開催にあたり、地域の美化活動の輪を推進することを目指して、区民や企業等の団体が日頃の清掃活動と区内一斉清掃を行う「つながり清掃ウォーク」を年2回(5月、11月)実施する予定でしたが、中止しました。【中止】</li> <li>不法投棄排出防止看板等の告知物を製作し、関係機関と連携して区域での啓発を実施しました。</li> <li>大岡川プロムナードの清掃活動を桜・落葉期の時期に、障害者地域作業所へ委託して実施しました。(4月、10~12月)</li> </ul> <p>(3) 南区環境にやさしい街づくり推進本部会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区推進本部会議を書面で開催しました。(5月)</li> </ul>			
主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>つながり清掃ウォーク、不法投棄・不適正排出防止事業における、つながり清掃ウォークの中止による消耗品費の残【111万7千円】</li> <li>ヨコハマ3R夢プラン推進事業における、フードドライブ実施やカラスよけネット購入に伴う消耗品費及び印刷製本費の増【△60万2千円】</li> </ul>		

4 地域住民との連絡調整事業	予算額	決算額	差引
	348万円	299万5千円	48万5千円
<p>地域住民組織である自治会町内会との連絡調整等を円滑に進めるため、自治会町内会への依頼業務の負担軽減対策としての配送業務の委託や、自治会町内会長感謝会等を実施しました。</p> <p>(1) 配送業務の委託</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区等が自治会町内会に回覧・掲示依頼する印刷物等を指定する場所に配送しました。(8月、12月を除く各月)</li> </ul> <p>(2) 自治会町内会長感謝会の開催及び永年役員表彰の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>例年、区内の全自治会町内会長を対象に開催している自治会町内会長感謝会を、今年度は市長表彰対象者(会長在職期間10年以上)及び5年在職の会長を対象者を絞って、感謝状授与式のみ開催しました。(3月・34人) <b>縮小実施</b></li> <li>自治会町内会の役員を永年務めた方に区長感謝状を贈呈しました。(3月)</li> </ul> <p>(3) 自治会町内会加入促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>宅建協会横浜南部支部等に協力を依頼し、物件契約時に居住者に対して自治会町内会の加入案内をお渡ししてもらい、加入率向上に努めました。(61店舗に依頼送付)</li> <li>若い世代や子育て世代向けの加入促進リーフレットを増刷・配布し、将来の担い手確保に努めました。</li> </ul> <p>(4) 補助金説明会(相談会)の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域活動推進費・地域防犯灯維持管理費補助金について、新しく役員になった方々の負担軽減を図り、且つ、補助金申請から請求までをスムーズに行うため、説明会(相談会)を実施しました。(6月・区役所・7団体・7人参加)</li> </ul>			
<p>主な増減理由</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、感謝会の開催方法を変更(感謝状授与式のみ開催)したことによる委託料の残【39万5千円】</p>		

5 地域で守ろう私の安全安心事業	予算額	決算額	差引
		819万3千円	742万6千円

「安全で安心して暮らせる街づくり」のために、交通安全の啓発、放置自転車対策及びスクールゾーン対策、地域の自主的な防犯活動支援及び防犯意識を高める啓発を実施しました。

(1) 交通安全支援事業

- ・小学生を対象とした「はまっ子交通あんぜん教室」を実施しました。(9～11月・6校実施)  
また、地域の交通安全教室等を支援しました。(9月) **縮小実施**
- ・各種交通安全運動について、春の全国交通安全運動は中止しましたが、夏以降の交通安全運動は実施しました。(7～12月) **縮小実施**  
また、自転車マナーアップ等の啓発キャンペーンを行いました。(10月、11月)
- ・交通安全区民総ぐるみ大会を開催し、交通安全功労者表彰を実施しました。(9月)
- ・幼稚園児等とその保護者を対象に交通安全教室等を実施し、地域で活動している交通安全母の会や学援隊などの活動を紹介しました。(11月、12月)

(2) スクールゾーン対策事業

- ・各小学校のスクールゾーン対策として、路面表示等の補修(10～3月)やスクールゾーン対策組織に助成金を交付しました。(7月)

(3) 放置自転車対策事業

- ・区内鉄道8駅に自転車等の放置防止や自転車マナーアップのための監視員を配置しました。

(4) 防犯啓発活動

- ・被害が増加している特殊詐欺対策を引き続き強化するため、啓発キャンペーンを行いました。(7月)  
また、地域情報誌を活用した啓発などを警察と連携して実施しました。(3月)
- ・南警察署と連携し、迷惑電話防止機能付き電話機のモニター募集を行い、被害防止に努めました。(11月)

(5) 地域防犯活動支援

- ・こどもの安全対策支援として、110番の家マップを刷新するとともに、新入学児童へ防犯ブザーを配布しました。(3月)
- ・自治会町内会へ防犯物品を配布しました。(7月)
- ・委託により防犯パトロール等を行いました。

(6) 防犯情報提供等

- ・南警察署、南消防署等との合同キャンペーン(10月)は中止しました。 **中止**
- ・登録した区民へ防犯情報等をメール配信しました。
- ・安全安心まちづくり推進連絡会総会を書面で開催しました。(6月)

主な増減理由	・放置自転車対策事業における、監視員配置業務に係る委託料の入札残 【83万1千円】
--------	--

6 食とくらしの衛生支援事業	予算額	決算額	差引
	108万9千円	74万6千円	34万3千円
<p>区民が快適で安全な生活を送るため、食品衛生に関する啓発、支援を行いました。また、衛生害虫やハチに関する知識や防除方法についての啓発、ペット飼育のマナー向上と災害時におけるペット対策の働きかけを行いました。さらに、高齢者施設での動物ふれあい活動を行っているボランティア団体の支援を行いました。</p> <p>(1) 食品衛生知識・衛生支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア給食関係者（いわゆる「子ども食堂」運営者等を含む。）、消費者等を対象に啓発チラシを配布し、食中毒予防に努めました。</li> <li>・食中毒予防キャンペーン等で、食品衛生に関するチラシや物品を配布し、啓発を行いました。（7～11月）</li> </ul> <p>(2) 衛生害虫等対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生害虫等に関するチラシの配布や、アシナガバチの巣の駆除器材の貸出を行いました。</li> </ul> <p>(3) 人と動物との共生事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飼い主のマナーに関するチラシ等の配布を行いました。</li> <li>・災害時用ペットカードの配布を行いました。</li> <li>・人と動物とのふれあいセミナー（講演会・9月）は中止しました。 <b>中止</b></li> </ul> <p>(4) 動物ふれあい（動物介在）活動推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア団体による高齢者施設等への訪問活動の支援（ボランティア動物適性判定会・5月、10月）は中止しました。 <b>中止</b></li> </ul>			
<p>主な増減理由</p>	<p>・食品衛生知識・衛生支援、人と動物との共生事業、動物ふれあい活動推進事業における講演会等の中止による報償費等の残【34万3千円】</p>		

## 資料 2

### (2) 令和3年度 南区個性ある区づくり推進費の執行状況について

#### 1 区分別総括表

(単位:千円)

区分	令和3年度予算	令和2年度予算	差引
自主企画事業費	98,970	99,134	▲164
統合事務事業費	48,991	49,047	▲56
統合事務費	33,226	33,323	▲97
統合事業費	15,765	15,724	41
区庁舎・区民利用施設管理費	533,481	539,881	▲6,400
合計	※ 681,442	688,062	▲6,620

(※区行政推進費 90,539千円を除く)

#### 2 内 訳

##### (1) 自主企画事業費

(単位:千円)

分野	令和3年度予算	説明
重点分野の事業	71,719	
減災	13,590	みなみ減災推進事業<重>
賑わい	32,369	南区あったかいふるさとまつり事業<重> 区民スポーツ支援事業<重> ほか4事業
健やか	18,969	地域福祉保健計画等推進事業<重> 健やか元気応援事業<重> ほか2事業
こども	6,791	すこやか子育て支援事業<重> 青少年育成事業
地域の力・着実に取り組む事業	27,251	地域の力応援事業<重> みなみチャレンジごみ減量事業 ほか6事業
計	98,970	21事業 (事業名の<重>は重点事業)

##### (2) 統合事務事業費

(単位:千円)

区分	令和3年度予算	説明
統合事務費	33,226	各区共通で区の裁量が少ない事務費
統合事業費	15,765	各区共通で区の裁量が少ない事業費
広報よこはま南区版発行事業	7,345	広報よこはま南区版発行に係る経費
専門相談事業	1,402	法律相談等の専門相談に係る経費
スポーツ推進委員支援事業	2,585	スポーツ推進委員の活動に係る経費
青少年指導員事業	2,362	青少年指導員の活動に係る経費
クリーンタウン事業	288	美化推進員の活動に係る経費
消費生活推進員事業	295	消費生活推進員の活動に係る経費
学校・家庭・地域連携事業	750	学校・家庭・地域の連携に係る経費
緊急時情報システム運用事業	558	電話を利用した緊急時情報システムの運用経費
健康づくり月間事業	180	いきいきふれあい南なんデーに対する経費
計	48,991	

## (3) 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位:千円)

区分	令和3年度予算	説明
区庁舎等	127,578	区庁舎・公用車等管理運営費
土木事務所	4,567	土木事務所管理運営費
公会堂	39,294	公会堂管理運営費
地区センター・スポーツ会館	161,205	地区センター(4館)・スポーツ会館管理運営費
青少年施設	7,965	こどもログハウス管理運営費
老人福祉センター	28,724	老人福祉センター(南寿荘)管理運営費
コミュニティハウス	91,076	コミュニティハウス(7館)管理運営費
スポーツセンター	38,467	スポーツセンター管理運営費
みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ	30,064	みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ管理運営費
その他施設(広場・遊び場)	1,341	子どもの遊び場遊具等安全点検委託料、子どもの遊び場等管理運営委託料、町のはらっぱ運営費等
区庁舎・区民利用施設修繕費	3,200	
計	533,481	

# 令和3年度 南区個性ある区づくり推進費自主企画事業の重点

令和3年度南区個性ある区づくり推進費自主企画事業については、「減災」「賑わい」「健やか」「こども」を重点として、変化する社会情勢の中にあっても、地域の元気や暮らしの安全・安心などにつながる取組を通じて、区民の皆さまに寄り添った予算編成を進めました。

事業の推進にあたっては、「仕事の基本」を組織全体で大切にしながら、それぞれの職位に応じた役割を果たすとともに、区役所全体でチーム力を発揮します。また、区取組をしっかりと伝えながら、これからも地域の皆さまと「共感と信頼」をはぐくみ、暮らしやすいまちをつくります。

## 重点分野1 減災

大地震、台風などの被害軽減に向けて、区民一人ひとりの自助力と地域の共助力を高めるとともに、危機管理体制の強化に向けた取組を進め、地域防災力の向上を推進します。

【重点事業】みなみ減災推進事業

## 重点分野2 賑わい

下町情緒あふれる商店街、南区4大まつり、歴史ある寺社や文化財などの資源を生かして、市内外に向けた魅力の発信に力を入れるとともに、区民のスポーツへの関心を高めます。また、多文化共生のまちづくりを推進します。

【重点事業】南区あったかいふるさとまつり事業

【重点事業】区民スポーツ支援事業  
魅力発信・賑わいづくり事業  
みなみ商店街等活性化事業  
区民文化活動支援事業

【重点事業】みなみ多文化共生推進事業

## 重点分野3 健やか

食育の推進、生活習慣病予防や運動習慣の定着、介護予防などの取組を進め、いくつになっても住み慣れた地域で自分らしく暮らすことを目指します。また、感染症予防への取組を継続します。

【重点事業】健やか元気応援事業

【重点事業】地域福祉保健計画等推進事業  
いきいきシニア健康応援事業

【重点事業】認知症早期対応・見守り支援事業

## 重点分野4 こども

子どもを地域と共に見守ることや、多様な情報を発信することなどにより、子育て支援や青少年の健全育成を進めます。また、外国籍等の児童・養育者を支援します。

【重点事業】すこか子育て支援事業  
青少年育成事業

【再掲】みなみ多文化共生推進事業

【再掲】区民スポーツ支援事業

## 地域の力・着実に取り組む事業

区民の皆さまと一緒に地域の活性化に取り組むとともに、交通安全・防犯対策、ごみの減量や温暖化対策などの取組を通じて、区民の皆さまに寄り添った区役所づくりを進めます。

【重点事業】地域の力応援事業

区役所運営事業

みなみチャレンジごみ減量事業

地域で守ろう私の安全安心事業

クリーン・グリーンロードみなみ

広報広聴事業

地域住民との連絡調整事業

食とくらしの衛生支援事業

# 令和3年度 南区個性ある区づくり推進費自主企画事業費 執行状況

新規 令和3年度新規事業

## 1 減災

\* ( )内は実績。下線を付したものは今後の予定です

1 みなみ減災推進事業 <重点> 1,359万円 <令和2年度 1,486万7千円>  
総務課 福祉保健課 高齢・障害支援課

災害時、自らの身を守るための「自助」意識向上のための防災啓発事業や減災対策支援事業、「共助」の取組である災害時要援護者支援事業、そして災害対応力の向上のための「公助」の取組である災害対策本部運営強化事業、地域防災拠点運営強化事業及び災害医療体制強化事業に取り組みます。

### 【自助】

#### (1) 防災啓発事業 135万1千円

- ・区民の自助・共助意識向上のため、防災に関するフェアを実施します。
- ・自治会町内会や若年層等を対象に「防災出前塾」を開催し、自助・共助の必要性、重要性を啓発します。
- ・若年層への防災意識の啓発に向けて、市民防災センターへのバスツアーを実施し、将来の地域防災活動の担い手の育成を支援します。
- ・防災に必要な知識等をパネルにし、防災フェアや区内の商業施設等で、啓発に活用します。

新規

#### (2) 減災対策支援事業 342万2千円

- ・家具転倒防止器具、ガラス飛散防止フィルム、感震ブレーカーの設置費用の一部を助成し、区民の自助対策を支援します。

ア 家具 …… 件数 : 60件 <前年同>

補助限度額：重点対策地域及び対策地域※ 7,200円

一般地域 5,200円

補助率：重点対策地域及び対策地域※ 10分の9 <前年同>

一般地域 3分の2 <前年同>

※「横浜市地震防災戦略における地震火災対策方針による重点対策地域及び対策地域」

イ ガラス …… 件数 : 30件 <前年同>

補助限度額：20,000円

補助率：3分の2 <前年同>

ウ 感震ブレーカー …… 件数 : 400件 <前年同>

補助限度額：1,600円

補助率：5分の2 (危機管理室の補助 (2分の1) に上乗せし合計で10分の9補助)

- ・避難情報等の警戒レベルの見直しに伴い、南区防災マップ(12,000部・9月)、みなみ防災ガイド(10,000部・9月)を改訂・増刷します。

### 【共助】

#### (3) 災害時要援護者取組支援事業 268万9千円

- ・区保有の要援護者名簿及び要援護者の居所を表示した地図を自治会町内会に提供し、要援護者への声掛け、訪問活動等顔の見える関係づくりに向けた取組を支援します。
- ・要援護者名簿の受領により要援護者支援の取組を進める自治会町内会に対して、活動支援物品の支給等を行います。

### 【公助】

#### (4) 災害対策本部運営強化事業 371万円

- ・迅速な区本部運営ができるよう職員用備蓄を更新します。
- ・風水害時に開設する避難所の環境改善のため、備品等を充実させます。
- ・風水害時に迅速な広報、注意喚起及び連絡体制の確保のため、即時避難勧告対象世帯に「緊急時情報システム」等の適切な通信環境を維持します。

#### (5) 地域防災拠点運営強化事業 181万4千円

- ・地域防災拠点の防災倉庫内の資機材の点検修理を行い、災害に備えます。
- ・地域防災拠点訓練の充実が図れるよう、資機材取扱研修を実施します。

(6) 災害医療体制強化事業 60万4千円

- ・災害時においても安定した医療を提供できるように、南区災害医療物品等研修会（7月、9月）、南区医療救護隊訓練（11月）、南区災害医療連絡会議（3月）を開催するとともに、医療関係物品の整備、区民への広報を行い、災害医療体制の充実を図ります。

関連する 主な事業	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 地域の防災担い手育成事業【総務局事業】（市合計1,942万5千円）<ul style="list-style-type: none"><li>・町の防災組織向けに、区が独自で企画する研修等に必要な予算を配付します。</li><li>・町の防災組織のメンバーを対象にした研修の実施、及びそのフォローアップとして、地域にアドバイザーを派遣し、防災力向上に向けた取組を支援します。</li><li>・市民防災センターで、市民の自助共助推進のための研修を実施します。</li></ul></li><li>○ 災害時要援護者支援事業【健康福祉局事業】（市合計5,394万1千円）<ul style="list-style-type: none"><li>・災害時に要援護者の安否確認や避難支援等の活動が円滑に行われるよう災害時要援護者名簿の提供をはじめ、地域での自主的な支えあいの取組を支援します。</li></ul></li></ul>
--------------	--

## 2 賑わい

### 1 南区あったかいふるさとまつり事業 <<重点>> 1,170万円 <令和2年度 1,170万円> 地域振興課

それぞれに特徴あるまつりを通じて、区民相互の交流促進、郷土愛の醸成、文化活動の推進、健康増進等を目的とした、いきいきとした区づくりを推進します。

(1) 南まつり補助事業 530万円

- ・区民相互の交流を促進するとともに、更なる暑さ対策を講じるなど、安全面に考慮し「子どもも大人も楽しめる」まつりとして、蒔田公園にてイベントを実施します。(7月【中止】)

(2) 南区桜まつり補助事業 640万円

- ・春の風物詩として多くの方々が楽しめるよう、大岡川プロムナードにて、ライトアップとぼんぼり設置について、新型コロナウイルス感染症などを考慮のうえ、実施します。  
(4月・縮小実施 / 3月)

【参考】南区4大まつり

- (1) 南区桜まつり (3～4月)  
(2) 南まつり (7月)

- (3) いきいきふれあい南なんデー (10月)  
(4) 南区文化祭 (10～11月)

### 2 区民スポーツ支援事業 <<重点>> 433万5千円 <令和2年度 472万円> 地域振興課 こども家庭支援課

区民が気軽に参加でき、「する・観る・支える」をテーマとした生涯スポーツを始めるきっかけとなる事業を推進するため、団体の活動を支援します。

また、オリンピックのコミュニティライブサイト（パブリックビューイング等）や、子どもたちがオリンピック・パラリンピックと触れ合うイベント等を開催し、東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成を図ります。

(1) スポーツ協会支援事業 30万円

- ・南区スポーツ協会主催の地域貢献事業（みなっちランニングフェスタ（11月）、みなっちスポーツフェスタ（2月））に補助金を交付します。

(2) 区民スポーツ参加促進事業 376万5千円

- ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、区民の機運を盛り上げるため、オリンピック種目の放映と展示等と一緒に開催するコミュニティライブサイトを実施します。  
(8月【中止】)
- ・幼少期からスポーツに親しめる環境づくり、健康づくりを目指すため、区内の幼稚園児・保育園児を対象に、例年実施している体操プログラムを取り入れた「あつまれ!みなっちげんきっず」のオリジナルのDVDを作成し、各園で実施します。(7～3月)

(3) 区民体力づくり事業（南の丘トレイルウォーキング） 27万円

- ・区民の体力づくりを目的とした、アップダウンを含む10km以上の健脚者向けのトレイルウォーキングを実施します。

3 魅力発信・賑わいづくり事業

373万円

〈令和2年度 280万円〉  
区政推進課

区の花「さくら」を中心とした、南区の魅力の向上や発信に取り組みます。

(1) 魅力向上の取組 123万円

- ・桜に関する学習会を区内小学校で開催するなど区の花「さくら」の普及啓発に取り組みます。
- ・大岡川プロムナードの桜並木へ樹名板を設置します。 **新規**

(2) 魅力発信の取組 250万円

- ・南区ガイドマップや南区デジタル観光マップ等を活用し、区内外に対して積極的に南区の魅力を発信するとともに、みなみやげを拡充します。
- ・民間事業者等と連携し、区外からの誘客促進につながる取組を実施します。

関連する  
主な事業

- 「Garden Necklace YOKOHAMA 2021」18区連携事業【環境創造局から区配】(150万円)
- 街路樹管理事業【道路局から区配】(500万円)
- 街路樹による良好な景観の創出・育成【環境創造局から区配】(650万円)

4 みなみ商店街等活性化事業

305万円

〈令和2年度 270万円〉  
地域振興課

地域活性化を推進するため、地域とのふれあいや賑わいを創出し、魅力ある商店街づくり及び商店街等の活性化を図ります。

(1) 商店街活性化イベント補助事業 50万円

- ・商店街が中心となり実施するイベント事業に対する補助金を交付することにより、地域とのふれあいや賑わいを創出し、魅力ある商店街づくり及び商店街の活性化を図ります。

(2) 商店街等活性化支援事業 255万円

- ・南区内の商店街のお得な商品や逸品を提供するイベントとして、また、南区内の商店街をより広く区民の皆さまに周知する場として、「商店街朝市」【中止】及び防災フェスタと合同で行う「商店街フェスタ」を南区商店街連合会と連携して開催します。
- ・商店街PR用デジタル広告の作成及び放映並びに各商店街が制作しているパンフレットについて、各所での配架を行い、市民や来訪者など、広く目に留まるようPRを行います。

関連する  
主な事業

- 横浜市商店街活性化イベント助成事業【経済局から区配】(市合計2,800万円)  
・商店街が実施する地域とのふれあいや賑わいを創出するイベントを支援します。

5 区民文化活動支援事業

168万3千円

〈令和2年度 168万3千円〉

地域振興課

区民が主体的に行う文化活動を幅広く支援するため、南区文化祭実行委員会に補助金を交付するとともに、南区文化賑わい支援補助金にて活動団体を支援します。また、幅広い世代の方が本に触れる機会を提供するために、子育て支援の団体と読み聞かせ団体との連携を促します。

(1) 南区文化祭支援事業 105万円

- ・文化祭を実施する実行委員会に補助金を交付します。【中止】  
(10/30、10/31・南センター / 11/3、11/6、11/7・みなみん (南区公会堂))
- ・代替事業としてパネル展が実施されます。(10月)

(2) 南区文化賑わい支援事業 50万円

- ・区民の文化活動の活性化、又は賑わいの創出のため、活動団体が自主的・主体的に企画、実施する事業について、補助金交付による支援を行います。  
(相談期間：R3.1/20～4/9・4団体 / 募集期間：R3.4/1～4/23・1団体)

(3) 南区読書活動推進事業 13万3千円

- ・区内における読書活動を推進するため、地域の読み聞かせボランティアや図書館司書などから情報収集を行い、各団体のネットワークづくりを進めます。また、読み聞かせ団体と子育て支援団体との連携を促し、双方向の活動としてそれぞれのやりがいにつなげます。

6 みなみ多文化共生推進事業 <重点>

787万1千円

<令和2年度 931万3千円>

地域振興課 区政推進課 こども家庭支援課

区内に暮らす外国籍等の住民と地域社会が共に暮らしやすいまちづくりを進めるため、区役所やみなみ市民活動・多文化共生ラウンジにて情報提供や生活相談等を行います。また、区内で行われるイベント等への通訳派遣、チラシの翻訳のほか、ごみ集積場所のステッカーを多言語で作成する等、ごみの適正排出を促進します。

(1) 外国人共生支援事業 209万8千円

- ・弁護士・教育関係者等の専門家による多言語相談等を行います。
- ・区内で行われるイベント等への通訳派遣を行います。
- ・自治会町内会や区の事業のチラシなどの翻訳を行います。
- ・外国籍等青少年の地域でのつながりの強化や、地域・社会での活躍促進を進めるため、ボランティア向けの講座や情報交換会、外国籍等青少年向けに交流会などを実施します。
- ・東京2020オリンピック・パラリンピック開催に合わせたイベントの場を活用するなど、外国籍等の青少年の地域におけるつながりの強化や活躍促進を進めます。【中止】

(2) 学校を核にした多文化共生事業 108万円

- ・外国籍等の児童が多い小学校に対して、多文化共生ボランティアを配置し、多文化共生に資する取組を支援します。また、保護者や地域の方々が参加できるような形で実施することにより、地域における多文化理解を深めるとともに、ボランティアとして関わる契機とします。(対象校：南吉田小、中村小、日枝小、石川小、太田小、蒔田小)
- ・ボランティア初心者向けの研修会を実施します。(12月・日本語、英語、中国語で実施)

(3) 通訳ボランティア配置事業 281万8千円

- ・通訳ボランティアを区役所窓口へ配置します。
- ・来庁者の多い窓口職場にタブレット端末を設置し、テレビ電話通訳(英語・中国語ほか)による案内を行います。 **新規**
- ・外国籍等の住民のための「南区役所活用ガイド」(英語・中国語)をホームページに掲載し、転入者や希望者へURLやQRコードを記載したちらしを配布します。

(4) 多言語による子育て支援事業 161万5千円

- ・乳幼児健診時に通訳を配置します。(中国語・英語・タガログ語)
- ・児童扶養手当及び保育所入所集中受付時に通訳を配置します。(中国語) **新規**
- ・各種相談窓口のリーフレット等の翻訳を行います。(中国語・英語・タガログ語・ハングル)

(5) 多言語によるごみ適正排出促進事業 26万円

- ・ごみ適正排出促進ステッカー(タガログ語・ハングル)を作成し配布します。
- ・外国籍等の住民向け分別教材を作成し、日本語教室などでの出前講座で使用します。

<p>関連する 主な事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 区役所窓口におけるタブレットを活用した多言語対応【国際局事業】(52万8千円)             <ul style="list-style-type: none"> <li>・保険年金課等の窓口でタブレット端末を設置し、テレビ電話通訳(英語・中国語ほか)による案内を行います。</li> </ul> </li> <li>○ 外国人材受入・共生推進事業【国際局から区配】(550万円)             <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際交流ラウンジにおいて、地域コミュニティの課題解決に向け、コーディネーターの配置により機能強化を図ります。</li> </ul> </li> </ul>
----------------------	--

### 3 健やか

#### 1 健やか元気応援事業 <重点>

894万6千円

<令和2年度 553万5千円>

福祉保健課 高齢・障害支援課 保険年金課

高齢化が進む中で、健康寿命を延ばし、区民が地域の中で生き生きと自立した生活を送ることができるよう、若い時期からの生活習慣病の予防、日常的な運動習慣、健康診断の受診勧奨等を通じ、心身の健康づくりに取り組みます。

##### (1) 健康づくり推進事業 391万9千円

- ・新型コロナウイルス感染症に対応するため、必要物品を備えるとともに、専門的な健康相談や調査、保健指導、相談支援などを強化します。 **新規**
- ・幼少期からの食育を推進するため、市平均と比べると低い野菜摂取量の向上を目指し、区で行う事業や地域のイベント等で、推定野菜摂取量（ベジチェック®）を測定します。また、不足しがちな野菜を補えるよう、野菜レシピ集を配布し、啓発を行います。 **新規**
- ・離乳食作りに不安や負担を感じている第1子の養育者を対象に、離乳食講座を開催します。（年4回） **新規**
- ・生活習慣病の発症や悪化を予防するための講座を実施します。
- ・生活習慣改善につなげるための相談等での啓発を通じて健康習慣定着に向けた風土づくりを行います。
- ・食育関係者との意見交換や食育普及啓発のイベントなどを行います。
- ・がん、結核・HIV、熱中症対策、禁煙・受動喫煙などの健康情報発信を行います。
- ・東京2020オリンピック・パラリンピックに合わせて感染症の啓発を行いました。

##### (2) 特定健診受診率向上事業 32万9千円

- ・特定健診未受診者に電話により受診勧奨を行います。（12～1月）
- ・昨年度区独自で作成した外国語（中国語・英語）の案内リーフレットを活用し、外国籍等の加入者への受診啓発に取り組みます。

##### (3) 自殺対策事業 75万円

- ・悩んでいる人に「気づき」、専門機関への「つながり」ができるよう、区民を対象とした人権啓発講演会と共催して、自殺対策事業の更なる普及啓発を図ります。（12月）
- ・南区職員全員がゲートキーパーになることを目標に、研修を実施し、受講者に『南区ゲートキーパーカード』を配布することで、職員の意識向上につなげます。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、自殺リスクが高まっているため、鉄道事業者や関係団体等と連携して、ポスター掲出を通じて普及啓発を図ります。 **新規**
- ・自殺対策強化月間（9月、3月）を中心に、区役所等で啓発キャンペーンを実施します。

##### (4) 障害者サポート事業 172万8千円

- ・障害者の定期的な運動機会の確保を通して、自主的な健康づくりが可能になることを目的に区内の障害福祉サービス事業所を利用する方を対象とした出張形式の運動指導を行います。
- ・食生活や口腔ケア等の生活習慣に関連した健康管理の普及啓発を目的に、区内の障害福祉サービス事業所を会場とした出張講座を実施します。
- ・地域精神保健家族会に対し、同じ立場にあるアドバイザーが支援を行います。 **新規**  
アドバイザーによる支援を契機に自主的な学習会の開催等、活動の充実を図ります。
- ・障害児者の支援機関や当事者団体と連携し、障害者施設・作業所をまとめたパンフレットの周知を通して、障害者と地域がつながるきっかけづくりを進めます。

##### (5) いきいきふれあい南なんデー 222万円

- ・健康福祉まつりの開催を通して、区民の健康増進と地域福祉の向上を図ります。【中止】

関連する  
主な事業

○新型コロナウイルス感染症対策の実施（感染拡大防止に向けた取組）  
保健所体制の強化・療養環境の整備【健康福祉局から区配】（市合計6億5,095万円）  
疫学調査などの感染症業務に対応する保健所の危機管理体制を強化するため、会計年度任用職員の採用及び人材派遣契約の活用により、人員を確保します。

2 地域福祉保健計画等推進事業 《重点》

430万円

〈令和2年度 653万円〉

福祉保健課

コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から令和2年度に実施できなかった区民意見募集や地域での会議を行い、第4期南区地域福祉保健計画を策定します。

(1) 南区地域福祉保健計画推進事業 299万円

- ・福祉保健に関わる団体の連携を推進するため、南区地域福祉保健計画推進連携会議（愛称：みなっち茶屋）を開催します（2月）。
- ・第4期地域福祉保健計画（令和3年度～7年度）の策定を進めます。区（全体）計画については、区民意見募集を行い（10月）、広く区民の声を反映させます。地区別計画については、関係機関や地域の方の意見を伺いながら策定を進めます。
- ・様々な広報媒体を通じて、計画の進捗や第4期計画の策定状況、地域福祉の活動事例を共有します。

(2) 「みなみの福祉保健」を考える懇談会運営事業 7万円

- ・南区の保健・医療・福祉等の連携強化等を目的として、関係者や団体から助言をいただく懇談会を開催します（1月）

(3) 地区別計画応援事業 124万円

- ・地区社会福祉協議会に、地区別計画に位置付けられた事業に対する補助金を交付しました。（9地区）
- ・地域活動団体に、第4期計画（地区別計画を含む）の推進に寄与する活動に対する補助金を交付しました。（2団体）

関連する  
主な事業

- 地域福祉保健計画推進事業【健康福祉局から区配】（市合計1,360万円）
  - ・第4期横浜市地域福祉保健計画を推進します。また、第4期区計画（計画期間令和3年度～7年度）の策定及び推進を支援します。

高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域包括ケアシステムの構築に向けた、南区行動指針を推進します。

また、高齢化が進む中で、健康寿命を延ばし、地域の中で生き生きと自立した生活を送ることができるよう、介護予防に向けた取組を進めるとともに、地域の見守り・支え合いを関係機関と連携して進めます。

(1) 地域包括ケアシステム推進事業 83万円

- ・地域包括ケアシステムの構築とその啓発に向け、各事業の推進のための高齢者実態分析を実施します。また、その内容を本年度改定する「地域包括ケアシステムの構築に向けた南区アクションプラン」においても活用します。 **新規**
- ・各地域包括支援センターが開催する地域ケア会議について、地域分析を深めることを目的に、各地区へ講師を派遣する等の開催支援を行うとともに、区レベル地域ケア会議の開催を行います。

(2) お元気21高齢者推進事業 98万9千円

- ・介護予防の普及啓発活動や介護予防健診の運営を行う「かいご予防サポーター」の養成と活動支援を行いました。(養成講座6～7月・全4回)
- ・ボランティアと協働で介護予防健診「お元気で21健診」を実施(7会場)するとともに、地域の高齢者サロン等で、ボランティアによる出前講座等を実施します。

(3) 地域ささえあい活動推進事業 107万1千円

- ・民生委員等による高齢者等への定期訪問事業を支援します。

関連する 主な事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域包括ケア推進事業費【健康福祉局から区配】(50万円)</li> <li>○ 介護予防普及啓発事業【健康福祉局事業】(市合計3,204万円)             <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の健康づくりや介護予防について、リーフレット等の配布や講演会の開催を通して普及啓発を行います。</li> </ul> </li> <li>○ 地域介護予防活動支援事業【健康福祉局事業】(市合計1,066万3千円)             <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会等の開催により、地域の介護予防に関する活動の活性化や人材育成を行います。</li> </ul> </li> <li>○ 元気づくりステーション事業【健康福祉局事業】(市合計1,131万3千円)             <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な地域で主体的・継続的に介護予防に取り組むグループ活動(元気づくりステーション)について、新規立ち上げ等の支援を行います。</li> </ul> </li> <li>○ ひとり暮らし高齢者等「地域で見守り」推進事業【健康福祉局から区配】(市合計2,714万円)             <ul style="list-style-type: none"> <li>・75歳以上のひとり暮らし高齢者等について、横浜市が保有する個人情報をもとに民生委員に提供し、高齢者等への定期訪問につなげていきます。</li> </ul> </li> </ul>
--------------	---

4 認知症早期対応・見守り支援事業 <<重点>>

283万3千円

<令和2年度 128万6千円>

高齢・障害支援課

認知症の予防や認知症の早期診断・早期対応を推進するため、認知症に関する知識の積極的な啓発を行います。また、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指します。

(1) 認知症の啓発 233万5千円

- ・地域ケアプラザ等身近な場所で医師などによる講演会を実施します。(9月、11月)
- ・イベントなどで、リーフレットによる啓発等認知症の早期発見や早期診断につながるきっかけをつくります。
- ・認知症キャラバン・メイト支援のための講座等を開催しました。(6月)
- ・感染症拡大防止を考慮した認知症の啓発に向け、啓発映像を作成します。 新規

(2) 認知症サポート医との連携 5万9千円

- ・南区医師会の協力を得て、認知症サポート医を中心とした体制で認知症に関する課題の把握と効果的な早期対応の取組について検討、実施します。

(3) 見守り支援 27万8千円

- ・「南区認知症高齢者あんしんネットワーク」を関係機関(区、警察署、地域包括支援センター)や協力機関(公共交通機関)と運用していきます。
- ・あんしんネットワーク連絡会を開催し、認知症に関する知識や協賛・協力機関の課題の共有及び支援体制の強化を図り、ネットワークの向上に取り組みます。(12月)

(4) 権利擁護に係る講演会の開催 16万1千円

- ・広く区民に対し、自らの老後について考えるきっかけとなるよう、成年後見制度の理解とエンディングノートの普及啓発を目的とした「講演会」を開催します。(7月、10月)

<p>関連する 主な事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 認知症支援事業【健康福祉局事業】(市合計12,462万円)             <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門医師等による認知症に関する保健福祉相談を実施します。</li> <li>・認知症サポーター、認知症キャラバン・メイトを養成します。</li> <li>・認知症早期発見事業として、65歳以上を対象に、市内の医療機関で問診による検査を本格実施します。</li> </ul> </li> <li>○ 市民の意思決定支援事業【健康福祉局事業】(市合計787万4千円)             <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民一人ひとりが自らの意思で自身の生き方を選択し、人生の最期まで自分らしく暮らすことができるよう、エンディングノートを作成し、活用のための講座を開催します。</li> </ul> </li> </ul>
----------------------	--

## 4 こども

### 1 すこやか子育て支援事業 <<重点>>

545万円

<令和2年度 497万6千円>

こども家庭支援課

養育者の子育て力の増進と相談体制の充実を図り、地域ぐるみで子育てを応援し養育者支援を強化します。また、地域での見守りと子育て支援によって、児童虐待の未然防止や障害児の地域からの孤立を防止します。

- (1) 赤ちゃん学級 86万3千円
  - ・主に1歳未満の第1子の養育者の育児不安解消と仲間づくりを目的に、区内11会場で教室を開催します。(9回/1会場あたり)
- (2) 土曜両親教室 25万6千円
  - ・両親教室(平日開催)に参加が困難な就労妊婦とパートナーのために、土曜両親教室を開催します。(6/12、9/11、12/11、3/12)
- (3) 児童虐待予防事業 198万7千円
  - ・児童虐待の予防につながるよう、養育者に対する心理的な支援に資する個別相談を行います。
  - ・アドバイザーの助言や居場所マップの配布を通して、子ども食堂などの居場所づくり活動を支援します。また、子どもの居場所マップの配布や居場所の活動団体のポスター掲示を通して、子どもの居場所を地域に広く周知します。
  - ・地域で子どもや養育者を見守り、児童虐待を未然に防ぐために、子育て支援に取り組む支援者を対象に「支援者スキルアップ研修」を実施します。
- (4) 障害児地域交流活動推進事業 35万円
  - ・障害児の余暇支援と障害児理解の普及啓発・情報発信を目的に「学齢障がい児夏休み支援運営委員会」に補助金を交付します。
- (5) 子育て情報提供事業 112万5千円
  - ・子育てに関する相談窓口を紹介する「子ども・家庭支援相談リーフレット」や、地域の子育て支援情報をまとめた「子育て応援マップ」を作成します。
  - ・個別支援を効果的に実施するため、窓口等でタブレット端末も活用した相談支援を行い、妊娠期から切れ目のない育児支援を行います。 新規
- (6) 保育園応援隊 16万9千円
  - ・ボランティア活動を通じ、地域の方々と保育園児が交流し、児童の健全な育成を図るとともに、地域との連携を深めます。各園で花苗の手入れや公園清掃などの屋外活動を中心に行い、地域に貢献します。
- (7) みなっち杯えきでん交流事業 70万円
  - ・区内の認可保育園の園児同士の交流を深め、保育園間のネットワークづくりを進めるため、えきでん大会の開催を予定していましたが、今年度も新型コロナウイルスのリスクを避けるため、年長児による共同作品の制作・展示による形式で実施します。(11~12月)

関連する  
主な事業

- こども家庭総合支援拠点の整備【こども青少年局から区配】  
(市合計3億7,653万円)
  - ・区こども家庭支援課に、児童福祉法に基づく拠点機能を整備し、区役所において、要保護児童等の支援が必要な子ども・家庭への支援を強化します。
- 児童虐待防止啓発地域連携事業【こども青少年局から区配】(市合計5,459万円)
  - ・児童虐待防止に関する広報・啓発を行うとともに、地域における児童虐待防止のためのネットワークづくり、人材育成を推進します。
- 寄り添い型生活支援事業【こども青少年局から区配】(市合計2億3,053万円)
  - ・養育環境に課題のある小・中学生を対象にして、基本的な生活・学習習慣を身に付け、自立した生活を送れるよう生活支援・学習支援等を実施します。

地域の青少年の健全育成を推進するため、団体等の活動に対し補助金を交付します。

(1) 青少年活動補助金 81万円

- ・青少年異年齢児間交流のための「ふれあいキャンプ事業」(7月【中止】)や青少年参画を図りながら実施する作文募集・表彰・朗読発表の「ボイス・オブ・ユース事業」に対し、青少年指導員協議会へ補助金を交付します。  
なお、ボイス・オブ・ユースのテーマは、「東京2020オリンピック・パラリンピック」と「長引くコロナ禍で思うこと」となりました。(表彰式の会場は、現在検討中)
- ・ボイス・オブ・ユースの入選作品の作文集を自治会・町内会長へ配布・紹介し、地域とのつながりを深めます。
- ・区民少年野球大会(5～7月)を実施する南区区民少年野球大会実行委員会へ、補助金を交付しました。

(2) 学校と地域の交流応援事業 53万1千円

- ・地域との調整等により、区内学校の児童・生徒と地域住民との交流活動を支援します。
- ・学校・地域コーディネーターの活動促進のため、連絡会を実施するとともに、地域や学校との連携に係る研修を行うほか、希望に応じて、アドバイザーを派遣します。  
(アドバイザー派遣予定：6月～・別所小、永田台小、太田小 / 連絡会・研修：6～2月・5回)
- ・横浜総合高校が「総合的な学習の時間」の一環として実施する「横総生にオファーです」において、生徒への地域の課題解決策の提案を依頼します。(8～1月)

## 地域のか

### 1 地域のか応援事業 <<重点>>

364万円

<令和2年度 374万円>

地域振興課 区政推進課

地域の実情に応じた支援を行い、地域活動の好循環につなげられるよう、地域情報の提供や好事例の発信、全職員の意識醸成など、地域のかを応援するための基礎となる取組を行います。

#### (1) 地区別情報収集・提供事業 150万円

- ・地域別データ集を用いた研修等を実施し、データの読み方や利活用の方法を職員に浸透させます。
- ・区役所内のデータの共有化を進めます。

#### (2) 地域連携情報発信事業 160万円

- ・担い手後継者づくり、他の自治会町内会や学校等との連携による取組などの好事例を地域情報誌「キラリ」及び区のホームページで積極的に発信します。
- ・区役所の地域支援機能の充実を目指し、職員向け研修を実施します。
- ・ICT機器の体験講習会や機器の貸出を通じ、地域活動団体等にICTを活用したコミュニケーションを身近に感じていただき、地域の新しいつながり、新たな活動スタイルのきっかけづくりを応援します。(講習会：2回・3団体、貸出：2団体(9月1日現在)) **新規**

#### (3) コーディネーター派遣事業 54万円

地域資源発掘・連携支援のため、団体の主体的・継続的な活動を促進することを目的に活動に対する助言等を行う専門家を派遣します。  
また、地域施設間連携事業(まるごとみなみ)を推進するための情報交換を行うとともに、地域の人材発掘やつながり作りを進めます。

### 2 クリーン・グリーンロードみなみ

60万円

<令和2年度 50万円>

南土木事務所

地域の身近な道路の清掃、美化活動を行うハマロード・サポーターと協働を進め、区民の大切な財産である街路樹を適切に維持管理する手法の検討や対策を実施していきます。

#### (1) ハマロード・サポーター協働事業 60万円

- ・2年度に作成した管理マニュアル(素案)について、ハマロードサポーターの意見を反映させた案を作成します。
- ・2年度の調査結果を基に補植を進めるとともに、生活道路等の植樹帯調査を引き続き実施します。

<参考>

南区元気な地域づくり推進事業	184万9千円【市民局】 地域振興課
自治会町内会をはじめとする地域で活動する様々な団体や人々と区役所が連携して、地域課題の解決に向けた取組を支援します。	
(1) 地域活動補助金事業 72万5千円 ・地域による地域課題解決に向けた取組を支援するため、みなみ・ちからアップ補助金事業を実施します。また、交付団体による活動発表会を行います。(2月)	
(2) 協働の地域づくり推進事業 16万4千円 ・地域課題についての地域と行政の意見交換や情報共有を行う場として、地区連合町内会が主催する地区懇談会の開催を支援しました。(5～6月・10地区開催・254人参加)	
(3) 地域人材づくり事業 96万円 ・自治会町内会活動等の次代の担い手となる人材育成のための講座(みなみ・地域づくり大 学校)や区民が企画する講座を実施します。(5～3月)	

大規模団地活性化支援事業	274万円【建築局】 区政推進課 福祉保健課 高齢・障害支援課
平成31年4月に開設した地域活動拠点の支援を更に進めるため、団地再生に向けた住民の合意形成などを支援し、将来的なビジョン策定に向けた検討を行います。	
(1) 団地サポーター派遣 ・ビジョンの策定等に対し、支援を実施する団地サポーターを派遣します。	
(2) エリアマネジメント準備事業補助 ・活動拠点を運営するNPO法人に対して、エリアマネジメント事業に対する補助を行います。	

管理不全空家対応モデル検証事業 市合計3,935万円(参考:総事業費4,495万円)【建築局】	区政推進課
所有者等に対する管理適正化の指導を要する空家について、建築局及び18区の連携により、指導強化に向けた事業を実施します。	
(1) 現場調査、所有者調査、専門家派遣 ・危険度を把握する現場調査、早期指導のための所有者調査や複雑な課題に対応する専門家派遣を行います。	
(2) 相談体制強化と活用促進 ・所有者の自主改善を進める総合案内窓口の運営、空家所有者に対する活用補助や啓発活動を行います。	

# 着実に取り組む事業

1 区役所運営事業 498万6千円 〈令和2年度 490万6千円〉  
総務課 税務課 区政推進課

区民に快適な区役所づくりを推進するため、人権啓発研修等の実施や改革推進委員会の活動、職員表彰を通じ、職員の意識啓発や区役所のチーム力向上を図るとともに、来庁者にやさしい庁舎環境を整備します。また、市税の申告時期に身近に相談ができる機会を設け、納税者の利便性向上を図るほか、南区統計概要を発行し、区政情報の提供を行います。さらに、子どもたちが環境問題に興味を持つ機会を提供するとともに、身近な緑の維持・保全に取り組みます。

- (1) 人権啓発推進等事業 49万4千円
  - ・ 区民を対象とした人権啓発講演会を自殺対策事業（福祉保健課）と連携して実施します。(12月)
  - ・ 職員向け人権啓発研修を実施します。(7～1月)
  - ・ 改革推進委員会や職員表彰等の取組を通じて、区役所のチーム力向上を図ります。
- (2) 庁舎環境整備事業 177万円
  - ・ 必要度・緊急度に応じて庁舎環境の改善を図ります。
  - ・ 庁舎の環境維持のため必要な保守管理業務等を実施します。
- (3) 市税啓発事業 78万円
  - ・ 来庁者が集中し混雑する申告期間に、専門家による申告相談を実施するとともに、要件ごとの窓口スムーズに案内することで、混乱防止、待ち時間の縮小等、申告体制の充実を図ります。(2～3月)
- (4) 区政推進事業 80万円
  - ・ 南区運営方針の策定や区連絡調整業務を進めます。
- (5) 統計概要の作成 56万円
  - ・ 各種統計によって得られた資料をまとめた統計概要「統計で知る みなみ」を発行します。(3月)
- (6) 温暖化対策普及啓発事業 19万2千円
  - ・ 民間企業、団体が提供する環境に関する出前講座を区内市立小学校に紹介、実施します。
  - ・ 希望する地域のグループ等に対し、緑のカーテン栽培物品を提供しました。(4月)
- (7) 緑花推進事業 39万円
  - ・ 普及花「コスモス」をはじめとした花の種・苗等を、区内の市立小・中学校、保育園、公園愛護会へ配布します。(9～3月)

関連する 主な事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもを育む空間での緑の創出・育成事業 【環境創造局から区配】 <span style="float: right;">(市合計8,200万円)</span></li> <li>○ 路線バス減便の抑制に資する交通結節点整備 【道路局、都市整備局から区配】 <span style="float: right;">(720万円)</span></li> </ul>
--------------	--

2 広報広聴事業 162万4千円 〈令和2年度 162万4千円〉  
区政推進課

南区への転入者等に区民生活マップで区政情報を提供します。また、区民のご意見ご要望を伺い区政・市政に反映させる広聴事業を行います。

- (1) 広報・広聴事業 162万4千円
  - ・ 区民生活マップを発行し、転入者や希望者へ配布します。

横浜市一般廃棄物処理計画（ヨコハマ3R夢プラン）の削減目標（2017年度比▲3%以上）に向け、区民・事業者・区役所が目標を共有し、協働のもと、ごみの発生抑制と減量化を進め、きれいな街づくりを推進します。

(1) ヨコハマ3R夢プラン推進事業 245万円

- ・ごみ減量モデル地区を4地区設け、2つの重点分野（①プラスチック対策（永田みなみ台地区、六ツ川地区）、②食品ロス削減（中村地区、南永田山王台地区））を設定し、地域住民の減量行動のきっかけとなる取組を推進します。
- ・区民の集まる場所（スーパーの店頭・各種イベント・キャンペーン）での啓発活動を行います。
- ・幼稚園・小学校等への出前講座を行います。
- ・3R夢会議を4地区ずつ計4回開催します。（9月【中止】）
- ・単身者向け賃貸住宅の居住者にごみ出しルールを広めるため、神奈川県宅建協会加入店舗を通じてリーフレット等広報物の閲覧を促進します。
- ・3R夢プランの具体的な取組を紹介するため、親子を対象とした3R夢学習会を開催します。（9月）

(2) つながり清掃ウォーク、不法投棄・不適正排出防止事業 110万4千円

- ・東京2020オリンピック・パラリンピック開催にあたり、地域の美化活動の輪を推進することを目指して、区民や企業等の団体が日頃の清掃活動と区内一斉清掃を行う「つながり清掃ウォーク」を2回実施します。（5月・延べ914人、11月）
- ・不法投棄排出防止看板等の告知物を製作し、関係機関と連携して区域での啓発を実施します。
- ・大岡川プロムナードの清掃活動を桜・落葉期の時期に、障害者地域作業所へ委託します。（4月、10～12月）

(3) 南区環境にやさしい街づくり推進本部会議 13万5千円

- ・区推進本部会議・功労者表彰を書面で開催しました。（5月）

関連する 主な事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 3R夢プラン目標達成に向けた取組【資源循環局事業】（市合計3,255万円）             <ul style="list-style-type: none"> <li>・3R夢プランの普及啓発を進めるとともに、環境学習を推進します。</li> </ul> </li> <li>○ クリーンタウン横浜の推進【資源循環局事業】（市合計1億7,603万円）             <ul style="list-style-type: none"> <li>・「清潔で安全な街・ヨコハマ」の実現を目指し、美化推進重点地区で歩道清掃を実施し、たばこのポイ捨て防止など街の美化を推進するための取組を進めます。</li> </ul> </li> <li>○ オリンピック・パラリンピック横浜市推進事業【市民局から区配】（50万円）             <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京2020大会に向け開催都市としてきれいな街でお客様をお迎えし、大会の機運醸成を進めます。</li> </ul> </li> </ul>
--------------	--

4 地域住民との連絡調整事業

348万円

〈令和2年度 348万円〉

地域振興課

地域住民組織である自治会町内会との連絡調整等を円滑に進めるため、自治会町内会への依頼業務の負担軽減対策としての配送業務の委託や、自治会町内会長感謝会等を実施します。

(1) 配送業務の委託 171万7千円

- ・区等が自治会町内会に周知、回覧・掲示依頼する印刷物等を指定する場所に配送します。(8月、12月を除く各月)

(2) 自治会町内会長感謝会の開催及び永年役員表彰の実施 108万3千円

- ・自治会町内会を代表し、運営を総括する会長の日ごろの労苦に感謝の意を表すため、感謝会を開催するとともに、5年在職の会長に対し、感謝状と記念品を贈呈します。
- ・自治会町内会の役員を永年務めた方に区長感謝状を贈呈します。(3月)

(3) 自治会町内会加入促進 65万円

- ・宅建協会横浜南部支部等に協力を依頼し、物件契約時に居住者に対して自治会町内会の加入案内をお渡ししてもらい、加入率向上に努めます。(83店舗送付)
- ・若い世代や子育て世代向けの加入促進リーフレットを増刷・配布し、将来の担い手確保につなげます。

(4) 補助金説明会(相談会)の実施 3万円

- ・地域活動推進費・地域防犯灯維持管理費補助金について、新しく役員になった方々の負担軽減を図り、且つ、補助金申請から請求までをスムーズに行うため、説明会(相談会)を実施しました。(5月・区役所・13団体・13人参加)

関連する  
主な事業

- 地域活動推進費【市民局から区配】(市合計8億5,075万円(自治会町内会分))
  - ・自治会町内会及び地区連合町内会の公益的活動に対して補助金を交付するとともに、市・区との連絡調整や地域活動への加入促進事業等に取り組む市・区連合町内会へ補助金を交付し、その活動を支援します。

「安全で安心して暮らせる街づくり」のために、交通安全の啓発、放置自転車対策及びスクールゾーン対策、地域の自主的な防犯活動支援及び防犯意識を高める啓発を実施します。

(1) 交通安全支援事業 144万1千円

- ・小学生を対象とした「はまっ子交通あんぜん教室」を実施します。(4～7月・15校実施、10月・2校)また、地域の交通安全教室等を支援します。
- ・各種交通安全運動(4月、7月、9月、12月)、自転車マナーアップ等の啓発キャンペーンを行います。
- ・交通安全区民総ぐるみ大会を開催し、交通安全功労者表彰を実施します。(9月)
- ・幼稚園児等とその保護者を対象に交通安全教室等を実施し、地域で活動している交通安全母の会や学援隊などの活動を紹介します。

(2) スクールゾーン対策事業 130万6千円

- ・各小学校のスクールゾーン対策として、路面標示等の新設・補修を実施します。(7～3月)また、スクールゾーン対策組織に助成金を交付しました。(8月)

(3) 放置自転車対策事業 156万6千円

- ・区内鉄道8駅に自転車等の放置防止や自転車マナーアップのための監視員を配置します。

(4) 防犯啓発活動 71万6千円

- ・特殊詐欺を防止するツールとして、県の補助金(神奈川県特殊詐欺被害防止対策事業補助金)を活用し、警察が推奨する抑止効果の高い、迷惑電話防止機能付き電話機などの活用を支援します。**新規**
- ・被害が増加している特殊詐欺対策を引き続き強化するため、キャンペーン、防犯教室、地域紙を活用した啓発などを警察と連携して実施します。
- ・消費生活推進員や地域の方が行う防犯活動を広報、周知することで、活動の機会を増やすことにつなげます。

(5) 地域防犯活動支援 311万4千円

- ・こどもの安全対策支援として、110番の家マップを刷新するとともに、新入学児童へ防犯ブザーを配布します。(3月)
- ・自治会町内会への防犯物品の配布(7月)、委託により防犯パトロール等を行います。

(6) 防犯情報提供等 5万円

- ・安全で安心なまちづくりを推進するため、多方面からの啓発イベントを行います。
- ・登録した区民へ防犯情報等をメール配信します。

関連する  
主な事業

○ 自転車マナーアップ事業【道路局から区配】(459万円)

- ・自転車等の放置防止のための監視員を配置し、交通の妨げとなる放置自転車の防止活動を行います。また、自転車のマナーアップに関する啓発活動を行います。

区民が快適で安全な生活を送るため、食品衛生に関する啓発、支援を行います。また、衛生害虫やハチに関する知識や防除方法についての啓発、ペット飼育のマナー向上と災害時におけるペット対策の働きかけを行います。さらに、高齢者施設での動物ふれあい活動を行っているボランティア団体の支援を行います。

(1) 食品衛生知識・衛生支援 46万6千円

- ・南区内の飲食店等に対し、食中毒予防に関するリーフレットを配布し、衛生知識の普及啓発を行います。
- ・新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインを継続して周知します。

(2) 衛生害虫等対策事業 6万円

- ・ねずみ、衛生害虫等に関するチラシの配布や、アシナガバチの巣の駆除器材の貸出を行います。

(3) 人と動物との共生事業 33万8千円

- ・飼い主のマナーに関するチラシ等の配布を行います。
- ・災害時用ペットカードを活用した普及啓発を行います。
- ・人と動物とのふれあいセミナー（講演会）を開催します。（12月、1月）

(4) 動物ふれあい（動物介在）活動推進事業 17万5千円

- ・ボランティア団体による高齢者施設等への訪問活動の支援（ボランティア動物適性判定会）を行います。（5月【中止】、11月）

## 令和3年度 個性ある区づくり推進費(自主企画事業費)事業見直しについて

新型コロナウイルス感染症対策を最重点取組とし、現年度事業の中止・縮小等の見直しを行いました。

事業見直しにより生じた財源は、地域支援を中心とした新型コロナウイルス感染症対策や、新しい生活様式への対応等に活用します。

自主企画事業費	9,897万円
見直し金額	▲1,100万円
新型コロナウイルス感染症対策等への活用	1,100万円

### 主な見直し内容

▲1,100万円

#### 新型コロナによるイベント等の中止等

- ・南まつりの中止
- ・南区文化祭の中止
- ・いきいきふれあい南なんデーの中止
- ・コミュニティライブサイト(オリンピック関連事業)の中止
- ・ふれあいキャンプの中止
- ・みなっち杯えきでん交流事業の中止

### 新型コロナウイルス感染症対策等への活用

1,100万円

#### 1. コロナ禍における事業展開に係る費用

640万円

- ・当初予定していたイベントの代替事業の実施等  
(南区文化祭、いきいきふれあい南なんデー 等)
- ・コロナ禍における商店街等への支援

#### 2. 新しい生活様式を踏まえた環境整備

160万円

- ・地域活動団体に対するタブレット講習会の実施
- ・リモート会議等の促進に向けた機材の購入

#### 3. 区庁舎内における感染症予防対策

110万円

- ・窓口用スピーカーマイク、体温測定カメラ、消毒液等の購入

#### 4. その他

190万円

- ・地域福祉保健計画策定関連委託等

※金額については現時点での見込み額です。

## <案>

### 資料 3

### (3) 令和4年度南区個性ある区づくり推進費の編成に向けての 考え方について

区民の皆さまとの協働のもとで、  
「あったかい」南区をつくります。

令和4年度南区個性ある区づくり推進費自主企画事業費については、「減災」「賑わい」「健やか」「こども」を重点として、変化する社会情勢の中にあっても、地域の元気やくらしの安全・安心などにつながる取組を通じて、区民の皆さまに寄り添った予算編成を進めます。また、令和5年の南区制80周年に向けた準備を進めます。

事業の実施にあたっては、脱炭素社会の実現や、デジタル化の推進といった全市的な取組の視点を踏まえながら進めていきます。

#### 令和4年度 南区個性ある区づくり推進費自主企画事業の重点

##### 減災

大地震、台風などの被害軽減に向けて、区民一人ひとりの自助力と地域の共助力を高めるとともに、危機管理体制の強化に向けた取組を進め、地域防災力の向上を推進します。

##### 賑わい

下町情緒あふれる商店街、歴史ある寺社や文化財、区民に親しまれるまつりなどの資源を生かして、市内外に向けた魅力の発信に力を入れるとともに、区民のスポーツへの関心を高めます。

##### 健やか

食育の推進、生活習慣病予防や運動習慣の定着、介護予防などの取組を進め、いくつになっても住み慣れた地域で自分らしく暮らすことを目指します。また、感染症予防への取組を継続します。

##### こども

子どもを地域と共に見守ることや、多様な情報を発信することなどにより、子育て支援や青少年の健全育成を進めます。また、外国籍等の児童・養育者を支援します。

#### 地域の力・着実な取組

- ・各地域の特色を生かした地域の活性化や課題の解決に向けて、活動に携わる人材の発掘・育成等に、地域の皆さまとともに取り組みます。
- ・交通安全、防犯対策、ごみの減量や多文化共生などの取組を通じて、区民の皆さまに寄り添った区役所づくりを進めます。